

社会福祉法人サンシャイン会 令和5年度 事業計画書

法人理念

自助・互助・共助・公助、4つのバランスのとれた福祉・地域共生社会の実現を目指します
地域社会の中で生きるサービスを提供し、地域の可能性を創出します

ビジョン

地域共生型サービスへの転換を目指して実践を進める

法人訓（職員の行動規範）

心・技・体・智・絆

心（しん）：対象者を思いやれる福祉の心 技（ぎ）：高い専門技術

体（たい）：健康、体力 智（ち）：高い専門知識

絆（はん）：良好な人間関係（対利用者、家族、同僚、地域）

次世代に向けた想い 3C

チャレンジ（Challenge） チェンジ（Change）

冷静な判断（Calm judgment）

何事においてもチャレンジする チャレンジすることで得られるものは必ずある

時代や環境の変化に対応する 変化に対応することで新たな発見がある

客観的に物事を捉えて選択をする 最善であることを考える

社会福祉法人サンシャイン会の法人理念、ビジョン、法人訓、次世代に向けた想い3Cは、サンシャイン会が今後どのような方向に進むべきか、どのようなことが求められる姿なのかを考える基準とする。

※地域共生社会とは

制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け身」という関係性を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指すもの

————— 〈現状と課題、求められること〉 —————

新型コロナウイルス感染症の流行が始まって3年を過ぎ、感染第8波はピークアウトしたが4年目を迎えている。本年5月8日に2類から5類へと引き下げが決定され、その対応は制限緩和の方向に進んでいるが、まだまだ法人・施設内クラスター等で利用者の重症化リスクが軽減する訳ではない。

また、国際情勢の悪化、円安、電気料金・物価高騰が続いており、福祉事業を取り巻く状況は非常に厳しい環境である。

厳しい時代の変化に対応するためには、変化を恐れないチャレンジが大切である。小豆圏域においては人口減少が顕著であり、福祉課題に限らず、地域の課題に対して、さまざまな視点からのアプローチが必要になってくる。福祉課題以外の地域課題にも積極的に関わることが福祉課題の解決につながり、持続可能な地域共生社会づくりにつながると信じるものである。

また時代に合った福祉サービスを展開するためには、利用者満足度・職員満足度の向上、組織力の強化が必須となってくる。

組織力向上のためには、法人のビジョンの浸透とPDCAサイクルを円滑にする必要がある。

利用者満足度向上のためには、居宅サービス・地域密着型サービス・入所サービスといった社会福祉法人の特性を活かした総合的かつ包括的サービスの提供を行っていく必要が有る。

特性を活かすためには、在宅生活のサポートから連続性のある切れ目のないケア、生活の質を維持、向上する為のサービス提供を進める必要がある。

職員満足度向上のためには、心理的安全性が高いこと、活発なコミュニケーション、仕事における自己実現へのサポートをする必要がある。

このように法人組織としてアップデートしていくとともに、地域課題へのアプローチ、福祉人材確保へのアクション、地域社会から信頼される法人づくり、関係機関との連携強化、小豆圏域関係者とのネットワークを構築し、住民、組織連携のまちづくりが求められている。

前述のとおり法人としての組織力の向上が重要である。法人が有する14事業所のサービス、4つの委員会の取り組み内容が強みを活かすことにつながり、それらをPDCAとして回していくことが求められている。職員一人ひとりが自身の特性を活かして関わることが最終的な結果に結びつくと考えられる。

上記に挙げた、利用者満足度、職員満足度、組織力を向上させていき、バランスをとっていくことで時代の変化に対応できる法人として進んでいくことができると確信する。

その結果、「地域共生型サービスへの転換を目指して実践を進める」ことに繋がる。

地域共生社会を目指す為には福祉分野に留まらず、行政、医療、民生児童委員、企業などの他分野（異業種）との協働が必要である。

地域共生の地域とは小豆圏域レベル、オール香川のネットワーク強化を進め、他分野との協働を進めて行かなければならない。それが福祉における地域づくりとなり地域経済、地域再生における地域づくりにつながっていくものと信じている。

また、持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち、サンシャイン会としては（3）すべての人に健康と福祉を（8）働きがいも経済成長も（14）海の豊かさを守ろうの3つの項目を進め、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のために行動する。

————— 〈サンシャイン会中期計画〉 —————

経営計画を策定する際の5つの視点

1) 学習と成長の視点 (人材力・組織力の視点)

- 職員の確保や定着率の向上
- スキルや知識・ノウハウの育成
- 管理者の経営に関わる知識の向上
- 職員間での経営理念や目標の共有
- チームワークや組織力の向上

例) 内容例

- 職員の確保や定着度
- 職員の働きがいや職員満足度の向上
- 内外研修の受講やその知識の共有などを通じた、職員個人の能力及び組織力アップに関すること

2) 業務プロセスの視点 (仕事の進め方の視点)

- 仕事の進め方の効率化や標準化
- マニュアル整備
- 広報誌やホームページ
- SNS等の自法人の広報活動
- 新たな事業やサービスの開発
- 委員会活動の運営・促進
- 理事会や評議員会の効果的運営

例) 内容例

- 仕事の進め方の効率アップ
- ヒヤリハットなどのマニュアル整備
- 新しい事業やサービスの開発
- 委員会や理事会・評議員会など組織に関わること

3) 顧客の視点 (利用者・家族の視点)

- 利用者や家族の自法人に対するニーズの調査
- 利用者提供するサービスや価値の向上
- 利用者や家族の満足度向上
- 利用者が自法人を繰り返し選択するリピート率の向上

例) 内容例

- 利用者やその家族の満足度の把握や向上
- サービス利用者のリピート率などに関わること

4) 財務の視点 (経営・資金の視点)

- 事業収入の向上や助成金・補助金の獲得
- 大規模修繕資金の算定と確保

例) 内容例

- 事業活動を進めていく上で不可欠な資金や助成金・補助金などの調達・獲得
- 将来の大規模修繕に対応するための継続的な資金蓄積などに関すること

5) 地域公益の視点 (地域住民・地域貢献の視点)

- 地域の福祉ニーズの調査・把握
- 自治会や学校等の各種団体との連携

ボランティアの育成
地域住民への施設や設備の開放

例) 内容例

子育て支援や災害時の福祉避難所等の地域の福祉拠点機能
地域住民が取り組む座談会やサロン活動への職員派遣
住民ボランティアの育成等の福祉に関する学習会の開催
地域住民・利用者からの相談対応に関すること

BSC

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/11yS6TraqQlrHDVb4ZXoNjwot3mkZtkLt/edit#gid=1087040025>

〈実践〉

SDGs

3) すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

8) 働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用および
ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する

14) 海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する

香川県

香川おもいやりネットワーク事業

災害福祉支援ネットワーク事業

小規模法人等協働推進事業

新型コロナウイルス高齢者施設相互支援ネットワーク

法人委員会

経営品質向上活動委員会

法人・事業所の組織強化
利用者満足度、職員満足度の向上
地域社会のさまざまな福祉課題に取り組む
災害発生時の支援体制強化の実践
楽しい職場・働きやすい職場作り
働く人のモチベーション向上
人材の確保・定着・育成
介護サービスの質の向上

- ・ BCP（災害・コロナ）策定
- ・ 福祉避難所受入体制の構築
- ・ 福利厚生の充実
- ・ マニュアル見直し
- ・ 人材確保、定着、育成
- ・ 満足度調査結果の分析
- ・ ユースエール、くるみん、えるぼし
- ・ 業務省力化、効率化（AI、ICTの導入）
- ・ SDGs

研修委員会

施設内研修
施設外研修
法人の研修システム
職員のキャリア形成や自己実現の支援
職員育成システムを構築、充実
未経験者が仕事をしながらでも学べる体制

- ・ 一職員一地域貢献の共通認識
- ・ 職員研修マニュアル
- ・ 接遇力向上
- ・ 研修システムの構築
- ・ フォローアップ研修
- ・ 施設内外研修PDCA
- ・ キャリアパス

広報委員会

ホームページ更新
施設内、施設外広報誌
サンシャイン通信
SNS（Instagram、Facebook、Twitter）
地域・利用者・家族への情報提供、信頼に繋げる
地域への情報発信を積極的に行う
求職者向け情報発信を積極的に行う
職員への情報共有

- ・施設内広報誌発行
(職員のための広報誌)
- ・施設外広報誌見直し
- ・採用広報誌発行
- ・ホームページ更新
- ・サンシャイン通信発行
- ・SNSでの情報発信
- ・YouTube情報発信

地域活動推進委員会

地域における様々な福祉課題
 多様な関係機関や個人との連携・協働
 地域公益的な取り組みを行う
 社会福祉法人として地域貢献活動
 地域に向けた情報の発信
 地域との交流
 学校教育への協力
 多角的に地域貢献・地域公益活動の取り組み

- ・出前講座
- ・サンシャインおひさまカフェ（奇数月：中東蒲生地区）
- ・クリーン作戦（環境美化活動）
- ・地域行事等への協力・参加
- ・居場所づくり事業（高齢者、子ども、地域住民等）
- ・地域ネットワーク会議（毎月）
- ・地域公益活動（地域のニーズに応じた活動）
- ・人材確保、職場体験プログラムの形成
- ・小豆島中央高校との交流・合同企画・
- ・他分野、他職種との交流・合同企画

事業

1. 軽費老人ホームシーサイドサンシャイン
2. 特別養護老人ホームリベラルサンシャイン本館
3. 特別養護老人ホームリベラルサンシャイン別館
4. ショートステイ
5. デイサービスセンターサンシャイン
6. デイサービスセンター北のおひさま
7. デイサービスセンターサンライズ西村
8. 居宅介護支援事業所
9. 訪問介護事業所
10. 障害福祉サービス(ショートステイ、訪問介護)
11. グループホーム北のおひさま
12. 小規模多機能型居宅介護事業サンリゾート
13. 公益住宅サンスマイル
14. 給食課

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
軽費老人ホームシーサイドサンシャイン

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）

あなたらしさ応援プランを活用した個別支援計画を策定し、それに基づく自己実現を図ることにより、軽費老人ホームでのQOLを向上して生きがいづくりに繋げる。軽費老人ホームとしての特性や利用者の個性を活かした地域での役割を考え、地域との関係性強化が求められる。

入所者のうち、8割が要介護認定該当者となっており、介護保険のサービスを利用しながら軽費老人ホームでの生活が継続できるように支援していく。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症により、外出や外泊、家族との面会を制限せざるを得ない状況となったが、感染症対策とBCP策定を合わせて行い、平時からの備えを十分に実施することで、有事の際の対応がスムーズに行えるようにするとともに、感染症対策を講じながら、できる限りの交流や外出等ができるよう取り組んでいく必要がある。

地域との関わり方を考え、施設が地域にとって身近なものになるようにする。そのきっかけ作りとして、地域との繋がりが感じられる機会を検討する。サービス提供や地域との関わりで求められる職員のスキルアップを図り、共通認識の強化に繋げていく。

持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち3つの目標に取り組む。（3）すべての人に健康と福祉を（8）働きがいも経済成長も（14）海の豊かさを守ろうの3つの項目を進める。

2. 達成目標（手法）

【地域公益の視点】

- (1) 多世代交流の機会の検討（年4回）
 - 障がい、児童・保育分野との交流イベントの開催（せいけんじこども園他）
 - 学生との交流の機会を作る
- (2) ご利用者にあったサービスの検討や地域ニーズの調査
 - 地域住民とのイベント開催や情報の案内をする（地域との協働）
 - 軽費老人ホームのガイドラインを作成、周知する
 - 地域とつながる場を作り、交流、協働行事を実施する
- (3) 香川おもいやりネットワーク事業の活用
 - 県社協と連携して香川おもいやりネットワーク事業の活用、広報の機会を作る（年4回）
- (4) 災害時対応に関する検討を実施
 - BCPの策定、見直し、さまざまな災害に応じた計画書、マニュアルの作成
- (5) クリーン作戦への参加（14）海の豊かさを守ろう
 - 毎月実施するクリーン作戦に交代で参加をする

【財務の視点】

- (1) 事業計画と収支状況について比較、検討する
 - 事業計画内容の進行状況確認（3カ月に1回）、補助金や収支状況を分析する（月1回）
- (2) 体験利用居室の稼働率管理、分析結果の共有
 - 体験利用居室の利用促進のために案内方法を検討し地域住民や待機者に発信する（月1回）
- (3) 施設費用でコストカットできるものを検討
 - かかっているコストについて見直しを行う（年4回）

【顧客の視点】

- (1) 地域と関わる機会を設定してニーズ調査を行う、家族アンケートの実施を検討する
 - ニーズ調査を実施し結果に応じた内容の検討を実施（年1回）
- (2) 個別支援計画に基づく支援の展開（3）すべての人に健康と福祉を
 - 利用者一人ひとりのアセスメントを行い、その人らしさ、強みを活かした支援を行う（随時）
 - ケアグロースを使用し個別支援計画策定、サービス実施、機能勉強会を実施（3カ月に1回）
- (3) 家族、地域とのコミュニケーションが図れる場づくりを検討
 - 家族会や家族との交流イベント（オンラインイベント）を実施（年2回）
- (4) お便り情報等情報発信を見直し、状況報告効率化を検討する
 - 家族、地域への配信資料の内容、方法の見直しを実施する（年2回）
- (5) サービス内容の見直しを定期的に行う
 - サービス内容、事故分析の可視化を定期的実施する（年4回）

【業務プロセスの視点】

- (1) マニュアル内容（苦情対応を含む）の情報更新を実施する
→ マニュアル整備を実施する。感染症対策マニュアルを見直し（年1回）
- (2) 業務の効率化、省力化
→ ケアプロセスとGoogleアプリを活用し、業務効率化のツールの検討を進める（年6回）
- (3) 出前講座等、世代間交流、ワークショップ等地域向けイベントの検討
→ 軽費老人ホームの特性を活かした地域住民が参加しやすいイベントの検討（年2回）
- (4) ノーリフティングケアを実践して働きがいのある職場環境を作る
→ 毎日の腰痛予防体操の実施。腰痛に繋がる因子を見つけ、改善をする。

【学習の視点】

- (1) 研修計画の策定、実施内容の見直し（8）働きがいも経済成長も
（キャリアパス理解促進、目標設定、接遇力向上、人材育成、ケアプロセス、SDGs）
→ 年間の研修計画を策定（年1回）、実施内容の見直し（年4回）
- (2) 軽費老人ホームに合った地域活動の検討
→ クラブ活動や行事を活かした地域住民と一緒にできる活動の実施（年4回）
- (3) 委員会の参加促進の検討
→ 委員会メンバーから情報共有する機会を作る（年4回）

4. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員 17名（うち管理宿直 2名）
- (2) 勤務パターン
B 8:30～17:30 C 9:00～18:00 F 8:00～12:30
K 8:00～17:00 L 9:00～17:00 ◆ 9:30～翌13:00
◇ 18:00～翌9:00

5. 定員（利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載）

- (1) 定員50名
- (2) 利用日、利用時間 24時間365日
- (3) 体験居室 2部屋

6. 利用料金一覧

別紙、軽費老人ホームシーサイドサンシャイン利用料金一覧表のとおり

7. 行事、研修、訓練等

別紙、年間計画書に記載

8. その他（上記に記載されていない内容）

- ・居室バリアフリー化工事
- ・食堂机買い替え
- ・洗濯機買い替え

軽費老人ホーム シーサイドサンシャイン 利用料一覧表

令和元年 10月 1日 現在

対象収入による階層区分		本人からの事務費徴収額 (月額) A	本人からの生活費 徴収額(月額) B	本人からの利用料 徴収額(月額) A + B
1	150 万円以下	10,000 円	52,600 円	62,600 円
2	150 万1円 ~ 160 万円まで	13,000		65,600
3	160 万1円 ~ 170 万円まで	16,000		68,600
4	170 万1円 ~ 180 万円まで	19,000		71,600
5	180 万1円 ~ 190 万円まで	22,000		74,600
6	190 万1円 ~ 200 万円まで	25,000		77,600
7	200 万1円 ~ 210 万円まで	30,000		82,600
8	210 万1円 ~ 220 万円まで	35,000		87,600
9	220 万1円 ~ 230 万円まで	40,000		92,600
10	230 万1円 ~ 240 万円まで	45,000		97,600
11	240 万1円 ~ 250 万円まで	50,000		102,600
12	250 万1円 ~ 260 万円まで	57,000		109,600
13	260 万1円 ~ 270 万円まで	64,000		116,600
14	270 万1円 ~ 280 万円まで	71,000		123,600
15	280 万1円 ~ 290 万円まで	78,000		130,600
16	290 万1円 ~ 300 万円まで	85,000		137,600
17	300 万1円 ~ 310 万円まで	93,000		145,600
18	310 万1円 ~ 320 万円まで	101,000		153,600
19	320 万1円 ~ 330 万円まで	109,000		161,600
20	330 万1円 ~ 340 万円まで	110,400		163,000
21	340 万1円以上	110,400		163,000

平成3年6月30日以前に入所した非課税者については、A階層として、1階層と同額の利用料を徴収する。

電気代 (10KW/h以上は 1KW/hにつき 20円)

暖房費 (11月から3月まで 1960円/月額)

年間行事等実施計画

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) 健康クラブ クラフトクラブ		筋トレクラブ カレンダー作り 塗り絵クラブ グリーンクラブ 音読 誕生会 月例祭 春の遠足 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 軽費老人ホームの役割について研修会		避難訓練(火災)		衛生委員会		春の遠足 事業計画書共有
5月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) グリーンクラブ 健康クラブ		筋トレクラブ カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ 音読 誕生会 月例祭 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 相談援助について研修会		避難訓練(火災)		衛生委員会 検尿		せいけんじこども園交流 春の地域交流昼食会
6月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) グリーンクラブ 健康クラブ		筋トレクラブ カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ 音読 誕生会 月例祭 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 面接技術について研修会		避難訓練(火災)		衛生委員会 利用者健康診断		事業計画書進捗状況確認
7月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ グリーンクラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) 健康クラブ		筋トレクラブ カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ 音読 誕生会 月例祭 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 介護認定手続きについて研修会		避難訓練(火災) 総合合同訓練(地震)		衛生委員会 検尿		せいけんじこども園交流
8月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) グリーンクラブ 健康クラブ		筋トレクラブ カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ 音読 誕生会 月例祭 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 接遇研修		避難訓練(火災)				年次祭 創立記念夏祭り
9月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) グリーンクラブ 健康クラブ		筋トレクラブ カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ 音読 敬老会 月例祭 買い物会 誕生会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 緊急時の対応について研修会		避難訓練(火災)		衛生委員会 検尿		せいけんじこども園交流 小豆島町敬老会 事業計画書進捗状況確認

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
10月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) グリーンクラブ 健康クラブ		筋トレクラブ カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ 音読 誕生会 月例祭 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 対人援助技術について勉強会		避難訓練(火災)		衛生委員会		
11月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) グリーンクラブ 健康クラブ		筋トレクラブ カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ 音読 誕生会 月例祭 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 虐待防止について研修会		総合防災訓練(火災) 避難訓練(風水害)		衛生委員会 利用者健康診断 検尿		せいけんじこども園交流 秋の遠足 秋の地域交流屋食会
12月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) 健康クラブ 筋トレクラブ		カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ グリーンクラブ 音読 クリスマス誕生忘年会 月例祭 餅つき 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 介護の気づきについて 研修会		避難訓練(火災)		衛生委員会		一人暮らし高齢者励ます会 事業計画書進捗状況確認
1月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) グリーンクラブ 健康クラブ 筋トレクラブ		カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ 音読 誕生会 元旦祭・初詣・茶話会 とんど 月例祭 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 マニュアルの見直しについて 研修会		避難訓練(火災)		衛生委員会 検尿		せいけんじこども園交流
2月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) 健康クラブ 筋トレクラブ		カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ グリーンクラブ 音読 誕生会 月例祭 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 機能訓練について研修会		避難訓練(火災)		衛生委員会		
3月		書道クラブ 絵手紙クラブ 映画鑑賞会 音楽クラブ カラオケクラブ にこにこカフェ お楽しみ会(月2回) グリーンクラブ 健康クラブ		筋トレクラブ カレンダー作り 塗り絵クラブ クラフトクラブ 音読 誕生会 月例祭 買い物会		サービス会議 ケア会議 職員会議 事故に関する研修会 感染症に関する研修会 認知症の理解について 研修会		避難訓練(火災)		衛生委員会 検尿		せいけんじこども園交流 事業報告書作成

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
特別養護老人ホームリベラルサンシャイン本館

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）

要介護3以上と認定された高齢者を受け入れ、居宅への復帰を念頭において、食事・入浴・排泄・機能訓練など必要なサービスを提供する。利用者一人ひとりがその人らしく尊厳ある暮らしを継続出来るよう支援する。腰痛を抱えている職員が多いため、ノーリフティングケアに取り組むことで介護職員の負担軽減と人材確保、利用者の安全な介護の提供に繋げる。

新型コロナウイルス感染症は令和5年5月8日より2類から5類に移行するが、今後も適切に感染対策を行い、クラスターを防ぐことが出来るようにする。

短期入所生活介護は、家族の身体的および精神的な負担等の軽減を図り、利用者が安心して入浴、排泄、食事等の日常生活の介護や日中の余暇活動の充実を図る等、利用者の満足度の向上に努める。新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年度は大幅に稼働率が低下。受け入れ時等には体調確認等を十分に行い施設内にウイルスを持ち込まないように徹底する。

また、世界規模で進められている、持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標に応じた取り組みの検討を進め、実践に繋げる。

2. 達成目標（手法）

【地域公益の視点】

- (1) 社会福祉法人として利用者、職員、設備、機能の地域化
 - 実習生、職場体験、ボランティアの受け入れ(随時)
 - 行事の共催、サロン活動参加(随時)
- (2) 地域公益活動、交流行事の参加
 - SDGs「14海の豊かさを守ろう」を目標に清掃実施（月1回）
 - グリーン作戦への参加、地元地区道普請への参加（年1回）
 - 園児・学生との交流（随時）、オンラインを活用（併用）しての地域住民との交流行事の開催と参加（随時）
 - 緊急ショートステイの受け入れ、車椅子無料貸し出し（随時）
 - 小学校へ作品（雑巾）やベルマークの寄贈（年1回）

【財務の視点】

- (1) 稼働率管理
 - 地域公益活動やSNSを積極的に行い、信頼を得ることで利用者の獲得や安定したショート登録者の確保に繋げる（随時）
 - ノーリフティングケアの取り組みや利用者選ばれ続ける為の介護技術、サービスの質の向上を図る（通年）
 - 介護支援専門員と連携を図り、入院者の空床を活用する（随時）
 - 新型コロナウイルス感染症は5月から第5類に分類される為、適切な感染対策を実施しながら可能な範囲のサービスを提供する
- (2) 加算や必要経費の見直し
 - 加算取得内容、助成金、交付金についての検討を行う（随時）
 - 老朽化による設備や備品の修繕、経費削減と設備投資をすべき内容について検討する（通年）
 - 防災に必要な費用を計上、必要な物の在庫確認（通年）
- (3) 業務の効率化
 - 業務改善を行うことで残業時間の短縮を図り、時間外手当や光熱費の軽減に繋げる（随時）

【顧客の視点】

- (1) 感染症対策の徹底
 - 健康管理、感染症対策研修、業務継続計画の策定・訓練の実施、嘱託医との連携強化（通年）
 - 感染症に配慮した行事を企画することで利用者満足度の向上を図る（通年）
 - 隔離解除後、低下したADLが戻るよう支援する(随時)
- (2) 認知症についての理解と専門性の向上
 - 研修機関が実施する研修や施設内研修への参加の機会を確保（通年）
- (3) 利用者の能力維持、安全で快適な生活の支援を提供 SDGs「3すべての人に健康と福祉を」
 - アセスメントの実施、個別機能訓練計画書を作成（3カ月毎）
 - 多職種連携し個々のニーズに沿った個別機能訓練を実施（通年）
 - 能力に応じた動作方法の指導や環境設定、福祉用具の選定を実施（通年）

- 利用者の負担とならない範囲で自立した生活動作を促し、能力維持に繋げる（通年）
- 拘縮・褥瘡予防、安楽な姿勢保持のためのポジショニング・シーティングを検討・実施（通年）
- (4) 家族との関係性の構築
 - 家族会（年1回）の開催、広報誌、SNS活用することでの情報の提供（毎月）、アンケート実施（年1回）

【業務プロセスの視点】

- (1) ICTを活用し業務の効率化と職員の負荷の軽減
 - 電子化に変更可能な介護記録の見直し（随時）
 - ICT環境の整備、業務の効率化、ペーパーレス化（通年）
 - ラインワークスの活用（通年）
 - ノーリフティングケアに取り組むことで利用者に安心、安全な介護の提供、職員の介護負担の軽減を図る（通年）
- (2) 非常災害時対応の強化を図る
 - 感染症発生時、風水害発生時、地震発生時のBCP策定、訓練の実施（随時）
 - 設備、備品、備蓄の定期的な確認、補充（通年）
- (3) 設備や備品の維持管理
 - 車両点検の実施（月1回）
 - 設備、備品の点検の実施（月1回）

【学習の視点】

- (1) やりがい、働きがいの向上への取り組み SDGs「8働きがいも経済成長も」
 - ケアプランに基づく支援。利用者、家族の意向、特性を踏まえ多様化した支援の実施（通年）
 - 研修体制の充実、事業所内研修の実施（毎月）、法人研修（年2回）、外部研修の参加（随時）
 - 専門性の向上、資格取得に向けた学習の支援（通年）
 - 委員会議事録の回覧、理解、必要行事への参加（通年）
 - サークル活動、福利厚生の充実（通年）
 - 研修委員会への所属（通年）

3. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員 ※長期・短期を含む職員配置

（ ）内は非常勤職員

生活相談員	介護支援専門員	介護職員	看護職員 機能訓練指導員	クリーンスタッフ	合計
1名	兼務3名	20名 兼務2名	4名	2名(2) 兼務1名(1)	30名

- (2) 勤務パターン
別紙のとおり

4. 定員（利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載）

- (1) 定員50名 ショート10名
- (2) 利用日、利用時間 24時間365日

5. 利用料金一覧（別紙記載）

6. 行事、研修、訓練等
別紙、年間計画書に記載

7. その他（上記に記載されていない内容）

- ・トランスファーボード（大）3台購入
- ・トイレ5か所床の張り替え
- ・個室3室エアコン買い替え
- ・テイルト型車椅子2台購入
- ・ベッドタイヤ交換
- ・エアマット2台購入
- ・洗濯機3台買い替え
- ・介護用車椅子2台
- ・ひまわりユニット冷蔵庫1台
- ・L字柵2台購入

特別養護老人ホームリベラルサンシャイン 料金一覧表

令和5年4月1日現在

〈従来型〉

●多床室

要介護度	介護福祉サービス費 一部負担分(月額)	負担限度額	食費(月額)	居住費(月額)	合計金額(月額)
介護度1	642 (573+18+6+22+11+12)	第1段階	300	0	28,260 円
		第2段階	390	370	42,060 円
		第3段階①	650	370	49,860 円
		第3段階②	1,360	370	71,160 円
		第4段階	1,445	855	88,260 円
介護度2	710 (641+18+6+22+11+12)	第1段階	300	0	30,300 円
		第2段階	390	370	44,100 円
		第3段階①	650	370	51,900 円
		第3段階②	1,360	370	73,200 円
		第4段階	1,445	855	90,300 円
介護度3	781 (712+18+6+22+11+12)	第1段階	300	0	32,430 円
		第2段階	390	370	46,230 円
		第3段階①	650	370	54,030 円
		第3段階②	1,360	370	75,330 円
		第4段階	1,445	855	92,430 円
介護度4	849 (780+18+6+22+11+12)	第1段階	300	0	34,470 円
		第2段階	390	370	48,270 円
		第3段階①	650	370	56,070 円
		第3段階②	1,360	370	77,370 円
		第4段階	1,445	855	94,470 円
介護度5	916 (847+18+6+22+11+12)	第1段階	300	0	36,480 円
		第2段階	390	370	50,280 円
		第3段階①	650	370	58,080 円
		第3段階②	1,360	370	79,380 円
		第4段階	1,445	855	96,480 円

●個室

要介護度	介護福祉サービス費 一部負担分(月額)	負担限度額	食費(月額)	居住費(月額)	合計金額(月額)
介護度1	642 (573+18+6+22+11+12)	第1段階	300	320	37,860 円
		第2段階	390	420	43,560 円
		第3段階①	650	820	63,360 円
		第3段階②	1,360	820	84,660 円
		第4段階	1,445	1,171	97,740 円
介護度2	710 (641+18+6+22+11+12)	第1段階	300	320	39,900 円
		第2段階	390	420	45,600 円
		第3段階①	650	820	65,400 円
		第3段階②	1,360	820	86,700 円
		第4段階	1,445	1,171	99,780 円
介護度3	781 (712+18+6+22+11+12)	第1段階	300	320	42,030 円
		第2段階	390	420	47,730 円
		第3段階①	650	820	67,530 円
		第3段階②	1,360	820	88,830 円
		第4段階	1,445	1,171	101,910 円
介護度4	849 (780+18+6+22+11+12)	第1段階	300	320	44,070 円
		第2段階	390	420	49,770 円
		第3段階①	650	820	69,570 円
		第3段階②	1,360	820	90,870 円
		第4段階	1,445	1,171	103,950 円
介護度5	916 (847+18+6+22+11+12)	第1段階	300	320	46,080 円
		第2段階	390	420	51,780 円
		第3段階①	650	820	71,580 円
		第3段階②	1,360	820	92,880 円
		第4段階	1,445	1,171	105,960 円

※上記の負担額に介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ支援加算が加わります
内訳(月額)

介護福祉施設サービス費、サービス提供体制強化加算(Ⅱ)(18円)、看護体制加算(Ⅰ)イ(6円)

夜勤職員配置加算(Ⅰ)イ(22円)、栄養マネジメント強化加算(11円)、個別機能訓練加算(12円)

※介護職員処遇改善加算Ⅰ(月の実総単位数×8.3%の1割負担(月により変動))

※介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ(月の実総単位数×2.7%の1割負担(月により変動))

※介護職員等ベースアップ等支援加算(月の実総単位数×1.6%の1割負担(月により変動))

その他加算(月額) (該当する場合のみ)

・外泊時費用 …… 246円

・初期加算 …… 30円

・療養食加算 …… 6円/回

死亡日以前31日以上45日以下1日つき72円、死亡日以前4日以上30日以下1日につき144円、死亡日の前日及び前々日につ

いては1日につき680円、死亡日については1日につき1,280円

※上記合計にはその他加算は含まれておりません。該当する場合のみ各加算の金額を合計に足した金額が1ヶ月あたりの総額となります。

特別養護老人ホームリベラルサンシャイン 料金一覧表(2割)

令和4年10月1日現在

〈従来型〉

●多床室

要介護度	介護福祉サービス費 一部負担分(月額)	負担限度額	食費(月額)	居住費(月額)	合計金額(月額)
介護度1	1284 (573+18+6+22+11+12)×2	第1段階	300	0	47,520 円
		第2段階	390	370	61,320 円
		第3段階①	650	370	69,120 円
		第3段階②	1,360	370	90,420 円
		第4段階	1,445	855	107,520 円
介護度2	1420 (641+18+6+22+11+12)×2	第1段階	300	0	51,600 円
		第2段階	390	370	65,400 円
		第3段階①	650	370	73,200 円
		第3段階②	1,360	370	94,500 円
		第4段階	1,445	855	111,600 円
介護度3	1562 (712+18+6+22+11+12)×2	第1段階	300	0	55,860 円
		第2段階	390	370	69,660 円
		第3段階①	650	370	77,460 円
		第3段階②	1,360	370	98,760 円
		第4段階	1,445	855	115,860 円
介護度4	1698 (780+18+6+22+11+12)×2	第1段階	300	0	59,940 円
		第2段階	390	370	73,740 円
		第3段階①	650	370	81,540 円
		第3段階②	1,360	370	102,840 円
		第4段階	1,445	855	119,940 円
介護度5	1832 (847+18+6+22+11+12)×2	第1段階	300	0	63,960 円
		第2段階	390	370	77,760 円
		第3段階①	650	370	85,560 円
		第3段階②	1,360	370	106,860 円
		第4段階	1,445	855	123,960 円

●個室

要介護度	介護福祉サービス費 一部負担分(月額)	負担限度額	食費(月額)	居住費(月額)	合計金額(月額)
介護度1	1284 (573+18+6+22+11+12)×2	第1段階	300	320	57,120 円
		第2段階	390	420	62,820 円
		第3段階①	650	820	82,620 円
		第3段階②	1,360	820	103,920 円
		第4段階	1,445	1,171	117,000 円
介護度2	1420 (641+18+6+22+11+12)×2	第1段階	300	320	61,200 円
		第2段階	390	420	66,900 円
		第3段階①	650	820	86,700 円
		第3段階②	1,360	820	108,000 円
		第4段階	1,445	1,171	121,080 円
介護度3	1562 (712+18+6+22+11+12)×2	第1段階	300	320	65,460 円
		第2段階	390	420	71,160 円
		第3段階①	650	820	90,960 円
		第3段階②	1,360	820	112,260 円
		第4段階	1,445	1,171	125,340 円
介護度4	1698 (780+18+6+22+11+12)×2	第1段階	300	320	69,540 円
		第2段階	390	420	75,240 円
		第3段階①	650	820	95,040 円
		第3段階②	1,360	820	116,340 円
		第4段階	1,445	1,171	129,420 円
介護度5	1832 (847+18+6+22+11+12)×2	第1段階	300	320	73,560 円
		第2段階	390	420	79,260 円
		第3段階①	650	820	99,060 円
		第3段階②	1,360	820	120,360 円
		第4段階	1,445	1,171	133,440 円

※上記の負担額に介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算・介護職員等ベースアップ支援加算が加わります
内訳(月額)

介護福祉施設サービス費、サービス提供体制強化加算(Ⅱ)(18円)、看護体制加算(Ⅰ)イ(6円)

夜勤職員配置加算(Ⅰ)イ(22円)、栄養マネジメント強化加算(11円)、個別機能訓練加算(12円)

※介護職員処遇改善加算Ⅰ(月の実総単位数×8.3%の1割負担(月により変動))

※介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ(月の実総単位数×2.7%の1割負担(月により変動))

※介護職員等ベースアップ等支援加算(月の実総単位数×1.6%の2割負担(月により変動))

その他加算(月額)(該当する場合のみ)

・外泊時費用 …… 492円

・初期加算 …… 60円

・療養食加算 …… 12円/回

死亡日以前31日以上45日以下1日につき144円、死亡日以前4日以上30日以下1日につき288円、死亡日の前日及び前々日につ

いては1日につき1,360円、死亡日については1日につき2,560円

※上記合計にはその他加算は含まれておりません。該当する場合のみ各加算の金額を合計に足した金額が1ヶ月あたりの総額となります。

リベラルサンシャイン ショートステイ 料金一覧表

令和5年4月1日現在

●多床室

要介護度	短期入所生活介護費 一部負担分	サービス提供 加算Ⅱ	夜勤職員配 置加算	食費	居住費	利用料(日額)
要支援1	446	18		1,445	855	2,764 円
要支援2	555	18		1,445	855	2,873 円
要介護1	596	18	13	1,445	855	2,927 円
要介護2	665	18	13	1,445	855	2,996 円
要介護3	737	18	13	1,445	855	3,068 円
要介護4	806	18	13	1,445	855	3,137 円
要介護5	874	18	13	1,445	855	3,205 円

●個室

要介護度	短期入所生活介護費 一部負担分	サービス提供 加算Ⅱ	夜勤職員配 置加算	食費	居住費	利用料(日額)
要支援1	446	18		1,445	1,171	3,080 円
要支援2	555	18		1,445	1,171	3,189 円
要介護1	596	18	13	1,445	1,171	3,243 円
要介護2	665	18	13	1,445	1,171	3,312 円
要介護3	737	18	13	1,445	1,171	3,384 円
要介護4	806	18	13	1,445	1,171	3,453 円
要介護5	874	18	13	1,445	1,171	3,521 円

上記金額に加算されるもの

①送迎加算 片道184円

②介護職員処遇改善加算Ⅰ(月の実総単位数×8.3%(月により変動))

③介護職員等特定処遇改善加算(Ⅰ)(月の実総単位数×2.7%(月により変動))

④介護職員等ベースアップ等支援加算(月の実総単位数×1.6%の1割負担(月により変動))

尚、食費、居住費は世帯収入により以下の負担段階が適用される場合があります。

利用者負担段階	所得要件	資産要件
第1段階	世帯全員が市民税非課税で、老齢福祉年金受給者 生活保護受給者	預貯金等が1,000万円以下の方 (夫婦で2,000万円以下の方)
第2段階	世帯全員が市民税非課税の方で、その他の合計所得金額と年金収入額の合計が80万円以下の方	預貯金等が650万円以下の方 (夫婦で1,650万円以下の方)
第3段階①	世帯全員が市民税非課税の方で、その他の合計所得金額と年金収入額の合計が80万円超120万円以下の方	預貯金等が550万円以下の方 (夫婦で1,550万円以下の方)
第3段階②	世帯全員が市民税非課税の方で、その他の合計所得金額と年金収入額の合計が120万円を超える方	預貯金等が500万円以下の方 (夫婦で1,500万円以下の方)
第4段階 (非該当)	本人が市民税非課税で世帯員に市民税課税者がいる方 本人が市民税課税の方 配偶者が市民税課税の方(世帯が分離している配偶者を含む)	利用者負担段階に応じた上記資産要件を満たさな

リベラルサンシャイン ショートステイ 料金一覧表

令和5年4月1日現在

●多床室

要介護度	短期入所生活介護費 一部負担分	サービス提 供加算Ⅱ	夜勤職員配 置加算	食費	居住費	利用料(日額)
要支援1	892	36		1,445	855	3,228 円
要支援2	1110	36		1,445	855	3,446 円
要介護1	1192	36	26	1,445	855	3,554 円
要介護2	1330	36	26	1,445	855	3,692 円
要介護3	1474	36	26	1,445	855	3,836 円
要介護4	1612	36	26	1,445	855	3,974 円
要介護5	1748	36	26	1,445	855	4,110 円

●個室

要介護度	短期入所生活介護費 一部負担分	サービス提 供加算Ⅱ	夜勤職員配 置加算	食費	居住費	利用料(日額)
要支援1	892	36		1,445	1,171	3,544 円
要支援2	1110	36		1,445	1,171	3,762 円
要介護1	1192	36	26	1,445	1,171	3,870 円
要介護2	1330	36	26	1,445	1,171	4,008 円
要介護3	1474	36	26	1,445	1,171	4,152 円
要介護4	1612	36	26	1,445	1,171	4,290 円
要介護5	1748	36	26	1,445	1,171	4,426 円

上記金額に加算されるもの

- ①送迎加算 片道368円
- ②介護職員処遇改善加算Ⅰ(月の実総単位数×8.3%(月により変動))
- ③介護職員等特定処遇改善加算(Ⅰ)(月の実総単位数×2.7%(月により変動))
- ④介護職員等ベースアップ等支援加算(月の実総単位数×1.6%の1割負担(月により変動))

尚、食費、居住費は世帯収入により以下の負担段階が適用される場合があります。

利用者負担段階	所得要件	資産要件
第1段階	世帯全員が市民税非課税で、老齢福祉年金受給者	預貯金等が1,000万円以下の方 (夫婦で2,000万円以下の方)
	生活保護受給者	
第2段階	世帯全員が市民税非課税の方で、その他の合計所得金額と年金収入額の合計が80万円以下の方	預貯金等が650万円以下の方 (夫婦で1,650万円以下の方)
第3段階①	世帯全員が市民税非課税の方で、その他の合計所得金額と年金収入額の合計が80万円超120万円以下の方	預貯金等が550万円以下の方 (夫婦で1,550万円以下の方)
第3段階②	世帯全員が市民税非課税の方で、その他の合計所得金額と年金収入額の合計が120万円を超える方	預貯金等が500万円以下の方 (夫婦で1,500万円以下の方)
第4段階 (非該当)	本人が市民税非課税で世帯員に市民税課税者がいる方	利用者負担段階に応じた上記資産要件を満たさな
	本人が市民税課税の方	
	配偶者が市民税課税の方(世帯が分離している配偶者を含む)	

年間行事等実施計画

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月	上旬 20	春の遠足 誕生会 お楽しみ会 月例祭 音楽療法	上旬	新人職員研修 リーダー会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦 ゴキブリ駆除
	月2回		10 経営会議・課長主任会議 20 勉強会(認知症について) 20 ユニット会議 25 職員会議							
5月	上旬 20	地域交流昼食会 誕生会 お楽しみ会 月例祭 音楽療法	上旬	リーダー会議 経営会議・課長主任会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同) 土砂避難訓練	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 防火機器点検 クリーン作戦 空調切り替え 新人職員歓迎会
	月2回		20 OJT研修(緊急時の対応について・心肺蘇生) 20 勉強会(身体拘束・虐待防止) 20 ユニット会議 25 職員会議							
6月	20	誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬	リーダー会議 経営会議・課長主任会議	中旬 下旬	火災避難訓練(特養) 火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 健康診断(職員) 腰痛検査(職員) 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
	月2回		10 経営会議・課長主任会議 20 勉強会(感染症予防) 20 ユニット会議 25 職員会議							
7月	20	誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬	リーダー会議 経営会議・課長主任会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
	月2回		10 経営会議・課長主任会議 20 勉強会(褥瘡予防について) 20 ユニット会議 25 職員会議							
8月	10 10 20	創立祭 創立記念夏祭り 誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬	リーダー会議 経営会議・課長主任会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
	月2回		20 勉強会(腰痛予防) 水曜 OJT研修(口腔衛生に関する指導) 20 ユニット会議 25 職員会議							
9月	中旬	敬老会 高齢者訪問 誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬	リーダー会議 経営会議・課長主任会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 レジオネラ菌検査 クリーン作戦
	月2回		10 経営会議・課長主任会議 20 勉強会(事故防止・事故後の対応について) 20 ユニット会議 25 職員会議							

項目 月	行事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
10月	20 月2回	誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 勉強会(感染症予防) ユニット会議 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦 空調切り替え
11月	上旬 上旬 20 月2回	地域交流屋食会 秋の遠足 誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 水曜 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 OJT研修(口腔衛生に関 する指導) 勉強会(緊急時の対応に ついて・心肺蘇生) ユニット会議 職員会議	上旬	総合防災訓練(特養) (消防来所) シェイクアウト	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦 ゴキブリ駆除
12月	上旬 20 28 月2回	お一人暮らし高齢者を 励ます会 月例祭 クリスマス誕生会 餅つき お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 ユニット会議 勉強会(腰痛予防) 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同) 地震想定避難訓練	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
1月	1 2 3 20 月2回	元旦祭 初詣 茶話会 茶話会 茶話会 誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 ユニット会議 勉強会(身体拘束・虐待 防止について) 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同) 火災避難訓練(特養)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
2月	20 月2回	誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 勉強会(看取りケアにつ いて) ユニット会議 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 健康診断(職員) 腰痛検査(職員) 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
3月	20 月2回	誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 ユニット会議 勉強会(事故防止につい て・事故後の対応について) 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 レジオネラ菌検査 クリーン作戦

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
特別養護老人ホームリベラルサンシャイン別館

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）※入所、ショートの内容を記載

地域共生社会を目指し、居宅への復帰を念頭においてユニットケアに取り組む。利用者一人ひとりがその人らしい尊厳のある暮らしを継続できるよう、ケアプランに基づいた食事や入浴、排泄、個別の細やかなサービスを提供する。

新型コロナウイルスの影響により、面会や外出の制限を実施しており利用者への影響は大きい。家族との面会もオンラインを活用する等、ICTの活用が求められる。

安全な介護の提供、介護負担の軽減、腰痛予防に向け適切な福祉用具を活用し、ノーリフティングケアにも取り組んでいく。

ショートステイ(空床型)ではサービスを必要とされる方に、安心して過ごして頂けるよう適切なサービスの提供を心掛ける。また介護職員の個々の能力を高めチームワークを活かし、行動障害のある利用者にも創意工夫した対応を行う。

また、世界規模で進められている、持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標に応じた取り組みの検討を進め、実践に繋げる。

2. 達成目標（手法）

【地域公益の視点】

- (1) 社会福祉法人として利用者、職員、設備、機能の地域化
 - 実習生、職場体験、ボランティアの受け入れ(随時)
 - 行事の共催、サロン活動参加(随時)
- (2) 地域公益活動、交流行事の参加
 - SDGs「14海の豊かさを守ろう」を目標に清掃実施(月1回)
 - クリーン作戦への参加、地元地区道普請への参加(年1回)
 - 園児・学生との交流(随時)、オンラインを活用(併用)しての地域住民との交流行事の開催と参加(随時)
 - 小学校へ作品(雑巾)の寄贈(年1回)
- (3) 地域・各関係機関との関係性の構築
 - 運営推進会議の実施による家族・地域との連携強化(年6回)

【財務の視点】

- (1) 稼働率管理
 - 地域公益活動やSNSを積極的に行い、信頼を得ることで利用者の獲得や安定したショート登録者の確保につなげる(随時)
 - ノーリフティングケアの取り組みや利用者選ばれ続ける為の介護技術、サービスの質の向上を図る(通年)
 - 介護支援専門員と連携を図り、入院者の空床を活用する(随時)
 - 新型コロナウイルス感染症は令和5年5月から第5類に分類されるが、今後も適切な感染対策を行いクラスターの発生を防ぎ稼働率を維持する。
- (2) 加算や必要経費の見直し
 - 加算取得内容、助成金、交付金についての検討を行う(随時)
 - 老朽化による設備や備品の修繕、経費削減と設備投資をすべき内容について検討する(通年)
 - 防災に必要な費用を計上、必要な物の在庫確認(通年)
- (3) 業務の効率化
 - 業務改善を行うことで残業時間の短縮を図り、時間外手当や光熱費の軽減に繋げる(随時)

【顧客の視点】

- (1) 感染症対策の徹底
 - 健康管理、感染症対策研修、業務継続計画の策定・訓練の実施、嘱託医との連携強化(通年)
 - 感染症に配慮した行事を企画することで利用者満足度の向上を図る(通年)
- (2) 認知症についての理解と専門性の向上
 - 研修機関が実施する研修や施設内研修への参加の機会を確保(通年)
- (3) 利用者の能力維持、安全で快適な生活の支援を提供→SDGs「3すべての人に健康と福祉を」
 - アセスメントの実施、個別機能訓練計画書を作成(3カ月毎)
 - 多職種連携し個々のニーズに沿った個別機能訓練を実施(通年)
 - 能力に応じた動作方法の指導や環境設定、福祉用具の剪定を実施(通年)

- 利用者の負担とならない範囲で自立した生活動作を促し、能力維持に繋げる(通年)
- 拘縮・褥瘡予防、安楽な姿勢保持のためのポジショニング・シーティングを検討・実施(通年)
- (4) 家族との関係性の構築
 - 家族会(年1回)の開催・広報誌、SNS活用することでの情報の提供(毎月)、アンケート実施(年1回)

【業務プロセスの視点】

- (1) ICTを活用し業務の効率化と職員の負荷の軽減
 - 電子化に変更可能な介護記録の見直し(随時)
 - ICT環境の整備、業務の効率化、ペーパーレス化(通年)
 - ノーリフティングケアに取り組み、利用者に安心、安全な介護の提供ができると共に、適切な道具を利用し職員の介護負担の軽減、腰痛予防を図る(通年)
- (2) 非常時対応の強化を図る
 - 感染症発生時、風水害発生時、地震発生時のBCP策定、避難訓練の実施(随時)
 - 設備、備品、備蓄の定期的な確認、補充(通年)
- (3) 設備や備品の維持管理
 - 車両点検の実施(月1回)
 - 設備、備品の点検の実施(月1回)

【学習の視点】

- (1) やりがい、働きがいの向上への取り組み→SDGs「8働きがいも経済成長も」
 - ケアプランに基づく支援。利用者、家族の意向、特性を踏まえ多様化した支援の実施(通年)
 - ICT(情報通信技術)の取り扱いに慣れ情報の共有や、業務の効率化を図る(通年)
 - 研修体制の充実、事業所内研修の実施(毎月)、法人研修(年2回)、外部研修の参加(随時)
 - 専門性の向上、資格取得に向けた学習の支援(通年)
 - 委員会議事録の回覧、理解、必要行事への参加(通年)
 - サークル活動、福利厚生の充実(通年)

3. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員 ※長期・短期を含む職員配置

()内は非常勤職員

生活相談員	介護支援専門員	介護職員	看護職員 機能訓練指導員	クリーンスタッフ	合計
1名	1名	10名	4名	1名 (1)	17名

- (2) 勤務パターン

A 6:30～15:30 R 7:00～16:00 K 8:00～17:00
 B 8:30～17:30 C 9:30～18:30 F 10:30～19:30
 G 11:30～20:30 Δ8:30～12:30 ★16:30～9:30

4. 定員(利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載)

- (1)定員20名
- (2)利用日、利用時間 24時間365日

5. 利用料金一覧(別紙記載)

- 6. 行事、研修、訓練等**
別紙、年間計画書に記載

7. その他(上記に記載されていない内容)

- ・車椅子(跳ね上げ式)1台
- ・洗濯機1台
- ・エアコン10台(老朽化に伴う買替を予定)
- ・居室洗面台 部品交換 10台(老朽化に伴う買替を予定)
- ・アイホンPHS 1台

特別養護老人ホームリベラルサンシャイン別館 料金一覧表

〈ユニット型地域密着型〉 ●個室

要介護度	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護費 一部負担分(月額)	介護保険料 負担段階	食費(月額)	居住費(月額)	合計金額(月額)
介護度1	718 (661+22+12+11+12)	第1段階	300	820	55,140 円
		第2段階	390	820	57,840 円
		第3段階①	650	1,310	80,340 円
		第3段階②	1,360	1,310	101,640 円
		第4段階	1,445	2,006	125,070 円
介護度2	787 (730+22+12+11+12)	第1段階	300	820	57,210 円
		第2段階	390	820	59,910 円
		第3段階①	650	1,310	82,410 円
		第3段階②	1,360	1,310	103,710 円
		第4段階	1,445	2,006	127,140 円
介護度3	860 (803+22+12+11+12)	第1段階	300	820	59,400 円
		第2段階	390	820	62,100 円
		第3段階①	650	1,310	84,600 円
		第3段階②	1,360	1,310	105,900 円
		第4段階	1,445	2,006	129,330 円
介護度4	931 (874+22+12+11+12)	第1段階	300	820	61,530 円
		第2段階	390	820	64,230 円
		第3段階①	650	1,310	86,730 円
		第3段階②	1,360	1,310	108,030 円
		第4段階	1,445	2,006	131,460 円
介護度5	999 (942+22+12+11+12)	第1段階	300	820	63,570 円
		第2段階	390	820	66,270 円
		第3段階①	650	1,310	88,770 円
		第3段階②	1,360	1,310	110,070 円
		第4段階	1,445	2,006	133,500 円

※上記の負担額に介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ・介護職員等ベースアップ支援加算が加わり
内訳(月額)

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護費、サービス提供体制強化加算Ⅰ(22円)、看護体制加算Ⅰイ(12円)

栄養マネジメント強化加算(11円)、個別機能訓練加算(12円)

※介護職員処遇改善加算Ⅰ(月の実総単位数×8.3%の1割負担(月により変動))

※介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ(月の実総単位数×2.7%の1割負担(月により変動))

※介護職員等ベースアップ支援加算(月の実総単位数×1.6%の1割負担(月により変動))

その他加算(月額)(該当する場合のみ)

・外泊時費用 … 246円 ・初期加算 … 30円 ・療養食加算 … 6円/回

・看取り介護加算(死亡日以前31日以上45日以下1日につき72円、死亡日以前4日以上30日以下1日につき144円

(死亡日の前日及び前々日については1日につき680円、死亡日については1日につき1,280円)

※上記合計にはその他加算は含まれておりません。該当する場合のみ各加算の金額を合計に足した金額が1ヶ月あたりの総額となります。

負担限度額 対象者		介護保険料負担段階
生活保護受給者		第1段階
世帯全員が 市町村民税 非課税者	高齢福祉年金受給者	第2段階
	課税年金収入額と合計所得の合計が80万円以下の方	
	利用者負担第2段階以外の方(課税年金収入額と合計所得の合計が80万円以上の方)	第3段階
上記以外の方(課税層)		第4段階

特別養護老人ホームリベラルサンシャイン別館 料金一覧表2割

令和4年10月1日

〈ユニット型地域密着型〉 ●個室

要介護度	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護費一部負担分(月額)	介護保険料負担段階	食費(月額)	居住費(月額)	合計金額(月額)
介護度1	1436 (1322+44+24+22+24)	第1段階	300	820	76,680円
		第2段階	390	820	79,380円
		第3段階①	650	1,310	101,880円
		第3段階②	1,360	1,310	123,180円
		第4段階	1,445	2,006	146,610円
介護度2	1574 (1460+44+24+22+24)	第1段階	300	820	80,820円
		第2段階	390	820	83,520円
		第3段階①	650	1,310	106,020円
		第3段階②	1,360	1,310	127,320円
		第4段階	1,445	2,006	150,750円
介護度3	1720 (1606+44+24+22+24)	第1段階	300	820	85,200円
		第2段階	390	820	87,900円
		第3段階①	650	1,310	110,400円
		第3段階②	1,360	1,310	131,700円
		第4段階	1,445	2,006	155,130円
介護度4	1862 (1748+44+24+22+24)	第1段階	300	820	89,460円
		第2段階	390	820	92,160円
		第3段階①	650	1,310	114,660円
		第3段階②	1,360	1,310	135,960円
		第4段階	1,445	2,006	159,390円
介護度5	1998 (1884+44+24+22+24)	第1段階	300	820	93,540円
		第2段階	390	820	96,240円
		第3段階①	650	1,310	118,740円
		第3段階②	1,360	1,310	140,040円
		第4段階	1,445	2,006	163,470円

※上記の負担額に介護職員処遇改善加算・介護職員等特別処遇改善加算(I)・介護職員等ベースアップ等支援加算が加わ内訳(月額)

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護費、サービス提供体制強化加算 I (44円)、看護体制加算 I (24円)

栄養マネジメント強化加算(22円)、個別機能訓練加算(24円)

※介護職員処遇改善加算 I (月の実総単位数 × 8.3%の2割負担(月により変動))

※介護職員等特定処遇改善加算(I)(月の実総単位数 × 2.7%の2割負担(月により変動))

※介護職員等ベースアップ等支援加算(月の実総単位数 × 1.6%の2割負担(月により変動))

その他加算(月額) (該当する場合のみ)

・外泊時費用 … 492円 ・初期加算 … 60円 ・療養食加算 … 12円/回

・看取り介護加算1 … 288円 ・看取り介護加算2 … 1360円 ・看取り介護加算3 … 2560円

※上記合計にはその他加算は含まれておりません。該当する場合のみ各加算の金額を合計に足した金額が1ヶ月あたりの総額となります。

負担限度額 対象者		介護保険料負担段階
生活保護受給者		第1段階
世帯全員が市町村民税非課税者	高齢福祉年金受給者	第2段階
	課税年金収入額と合計所得の合計が80万円以下の方	第3段階
	利用者負担第2段階以外の方(課税年金収入額と合計所得の合計が80万円以上の方)	第4段階
上記以外の方(課税層)		第4段階

特別養護老人ホームリベラルサンシャイン別館 料金一覧表3割

令和3年10月1日

〈ユニット型地域密着型〉 ●個室

要介護度	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護費一部負担分(月額)	介護保険料負担段階	食費(月額)	居住費(月額)	合計金額(月額)
介護度1	2154 (1983+66+36+33+36)	第1段階	300	820	98,220 円
		第2段階	390	820	100,920 円
		第3段階①	650	1,310	123,420 円
		第3段階②	1,360	1,310	144,720 円
		第4段階	1,445	2,006	168,150 円
介護度2	2361 (2190+66+36+33+36)	第1段階	300	820	104,430 円
		第2段階	390	820	107,130 円
		第3段階①	650	1,310	129,630 円
		第3段階②	1,360	1,310	150,930 円
		第4段階	1,445	2,006	174,360 円
介護度3	2580 (2409+66+36+33+36)	第1段階	300	820	111,000 円
		第2段階	390	820	113,700 円
		第3段階①	650	1,310	136,200 円
		第3段階②	1,360	1,310	157,500 円
		第4段階	1,445	2,006	180,930 円
介護度4	2793 (2622+66+36+33+36)	第1段階	300	820	117,390 円
		第2段階	390	820	120,090 円
		第3段階①	650	1,310	142,590 円
		第3段階②	1,360	1,310	163,890 円
		第4段階	1,445	2,006	187,320 円
介護度5	2997 (2826+66+36+33+36)	第1段階	300	820	123,510 円
		第2段階	390	820	126,210 円
		第3段階①	650	1,310	148,710 円
		第3段階②	1,360	1,310	170,010 円
		第4段階	1,445	2,006	193,440 円

上記の負担額に介護職員処遇改善加算・介護職員等特別処遇改善加算(I)・介護職員等ベースアップ等支援加算が加わり内訳(月額)

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護費、サービス提供体制強化加算 I (66円)、看護体制加算 I (36円)

栄養マネジメント強化加算(33円)、個別機能訓練加算(36円)

※介護職員処遇改善加算 I (月の実総単位数×8.3%の3割負担(月により変動))

※介護職員等特定処遇改善加算 I (月の実総単位数×2.7%の3割負担(月により変動))

※介護職員等ベースアップ等支援加算(月の実総単位数×1.6%の3割負担(月により変動))

その他加算(月額) (該当する場合のみ)

・外泊時費用 … 738円 ・初期加算 … 90円 ・療養食加算 … 18円/回

・看取り介護加算1 … 432円 ・看取り介護加算2 … 2040円 ・看取り介護加算3 … 3840円

※上記合計にはその他加算は含まれておりません。該当する場合のみ各加算の金額を合計に足した金額が1ヶ月あたりの総額となります。

負担限度額 対象者		介護保険料負担段階
生活保護受給者		第1段階
世帯全員が市町村住民税非課税者	高齢福祉年金受給者	第2段階
	課税年金収入額と合計所得の合計が80万円以下の方	
	利用者負担第2段階以外の方(課税年金収入額と合計所得の合計が80万円以上の方)	第3段階
上記以外の方(課税層)		第4段階

リベラルサンシャイン別館 ショートステイ 料金一覧表

(香川県指定 第3771200593号)

令和3年 8月 1日現在

●個室〔併設型・空床型ユニット型〕

要介護度	併設型ユニット型 短期入所生活介 護費 一部負担分	サービス提供 体制加算 I	食費	居住費	利用料(日額)
要支援1	523	22	1,445	2,006	3,996 円
要支援2	649	22	1,445	2,006	4,122 円
要介護1	696	22	1,445	2,006	4,169 円
要介護2	764	22	1,445	2,006	4,237 円
要介護3	838	22	1,445	2,006	4,311 円
要介護4	908	22	1,445	2,006	4,381 円
要介護5	976	22	1,445	2,006	4,449 円

上記金額に加算されるもの

- ①送迎加算 片道184円
- ②介護職員処遇改善加算 I (月の実総単位数×8.3%(月により変動))
- ③介護職員等特定処遇改善加算(I)(月の実総単位数×2.7%(月により変動))
- ④介護職員等ベースアップ等支援加算(月の実総単位数×1.6%の1割負担(月により変動))

尚、食費、居住費は世帯収入により以下の負担段階が適用される場合があります。

負担限度額 対象者		介護保険料負担段階
生活保護受給者		第1段階
世帯全員が市民税非課税で老齢福祉年金受給者		
世帯全員が 市町村民税 非課税者	世帯全員が市民税非課税で、その他の合計所得金額と年金収入額と合計所得の合計が80万円以下の方	第2段階
	世帯全員が市民税非課税で、その他の合計所得金額と年金収入額と合計所得の合計が80万円超以上120万以下の方	第3段階①
	世帯全員が市民税非課税で、その他の合計所得金額と年金収入額と合計所得の合計が120万円を超える方	第3段階②
上記以外の方(課税層)		第4段階

年間行事等実施計画

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他		
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	
4月	上旬	春の遠足 誕生会 お楽しみ会 月例祭 音楽療法	上旬	新人職員研修 リーダー会議 10 経営会議・課長主任会議 20 勉強会(認知症について) 20 ユニット会議 25 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週	嘱託医回診 水曜/週 2回/週 月末 下旬	歯科往診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦 ゴキブリ駆除
	月2回		上旬		上旬		火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬				
5月	上旬	地域交流昼食会 誕生会 お楽しみ会 月例祭 音楽療法	上旬	リーダー会議 10 経営会議・課長主任会議 20 OJT研修(緊急時の対応について・心肺蘇生) 20 勉強会(身体拘束・虐待防止) 20 ユニット会議 25 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同) 土砂避難訓練	火曜/週	嘱託医回診 水曜/週 2回/週 月末 下旬	歯科往診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 防火機器点検 クリーン作戦 空調切り替え 新人職員歓迎会
	月2回		上旬		下旬		火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬				
6月	20	誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬	リーダー会議 10 経営会議・課長主任会議 20 勉強会(感染症予防) 20 ユニット会議 25 職員会議	中旬	火災避難訓練(特養) 下旬 火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週	嘱託医回診 水曜/週 2回/週 月末 下旬	歯科往診 歯科往診 血圧測定 体重測定 健康診断(職員) 腰痛検査(職員) 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
	月2回		上旬		中旬		火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬				
7月	20	誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬	リーダー会議 10 経営会議・課長主任会議 20 勉強会(褥瘡予防について) 20 ユニット会議 25 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週	嘱託医回診 水曜/週 2回/週 月末 下旬	歯科往診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
	月2回		上旬		下旬		火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬				
8月	10	創立祭 創立記念夏祭り 誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬	リーダー会議 10 経営会議・課長主任会議 20 勉強会(腰痛予防) 水曜 OJT研修(口腔衛生に関する指導) 20 ユニット会議 25 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週	嘱託医回診 水曜/週 2回/週 月末 下旬	歯科往診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
	月2回		上旬		下旬		火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬				
9月	中旬	敬老会 高齢者訪問 誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬	リーダー会議 10 経営会議・課長主任会議 20 勉強会(事故防止・事故後の対応について) 20 ユニット会議 25 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週	嘱託医回診 水曜/週 2回/週 月末 下旬	歯科往診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 レジオネラ菌検査 クリーン作戦
	月2回		上旬		下旬		火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬				

項目 月	行事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
10月	20 月2回	誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 勉強会(感染症予防) ユニット会議 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦 空調切り替え
11月	上旬 上旬 20 月2回	地域交流昼食会 秋の遠足 誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 水曜 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 OJT研修(口腔衛生に関する指導) 勉強会(緊急時の対応について・心肺蘇生) ユニット会議 職員会議	上旬	総合防災訓練(特養) (消防来所) シェイクアウト	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦 ゴキブリ駆除
12月	上旬 20 28 月2回	お一人暮らし高齢者を 励ます会 月例祭 クリスマス誕生会 餅つき お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 ユニット会議 勉強会(腰痛予防) 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同) 地震想定避難訓練	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
1月	1 2 3 20 月2回	元旦祭 初詣 茶話会 茶話会 茶話会 誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 ユニット会議 勉強会(身体拘束・虐待防止について) 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同) 火災避難訓練(特養)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
2月	20 月2回	誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 勉強会(看取りケアについて) ユニット会議 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 健康診断(職員) 腰痛検査(職員) 衛生委員会		安全点検 クリーン作戦
3月	20 月2回	誕生会 月例祭 お楽しみ会 音楽療法	上旬 10 20 20 25	リーダー会議 経営会議・課長主任会議 ユニット会議 勉強会(事故防止について・事故後の対応について) 職員会議	下旬	火災避難訓練(軽費合同)	火曜/週 水曜/週 2回/週 月末 下旬	嘱託医回診 歯科往診 血圧測定 体重測定 衛生委員会		安全点検 レジオネラ菌検査 クリーン作戦

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
デイサービスセンターサンシャイン

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）

介護保険の基本理念に従い、その人の生活・人生を尊重し、できる限り自立した生活を在宅で送れるようにすることを目的とする。

社会福祉法人の地域における公益的な取組や地域共生社会を実現するため、利用者・職員・設備・機能の地域化、地域ニーズの課題解決に積極的に取り組む。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症第7波の影響により登録者減や利用控えが顕著に表れ稼働率が低下した。令和5年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響は避けられないと予測されるため、基本的な感染症対策を講じながら柔軟な対応でサービスを継続していく。

過疎化の進行、少子高齢化、人口減少による慢性的な介護人材不足を解決するため、適切な人員配置、ICTやAIの導入、ノーリフティングケアの導入を積極的に行い、業務の省力化・効率化を図る。

また、世界規模で進められている、持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標に応じた取り組みの検討を進め、実践に繋げる。

2. 達成目標（手法）

【地域公益の視点】

- (1) 社会福祉法人として利用者、職員、設備、機能の地域化
→実習生、ボランティアの受入れ、行事の共催・参加等（随時）
- (2) 地域公益活動の実施
→クリーン作戦（月1回）、小豆島中央高校や他企業との共同クリーン作戦（随時）、地元地区道普請への参加（年1回）
→SDGs「14海の豊かさを守ろう」を目標に蒲生の浜を中心に清掃実施（月1回）
- (3) 地域との交流行事への参加
→恒例行事への参加、地域サロン活動等への参加（随時）
- (4) 受託事業の実施
→介護予防事業（小豆島町より受託）を実施（年3回）

【財務の視点】

- (1) 事業所単位での収支管理
→稼働率・登録率の管理、居宅介護支援事業所や他事業所との連携、介護報酬や人件費等の収支の把握（月1回）
→適切な人員配置（加算）の把握、加算計算式にて確認（月1回）
→助成金に関する情報収集、雇用形態の検討（必要時）
- (2) 計画的な設備や車両の修繕、購入
→老朽化による設備や車両の修繕、購入の計画、予算化（年1回）

【顧客の視点】

- (1) サービス内容の検討、職員の資質向上、利用者・家族の満足度向上
→アンケート調査の実施及び内容の見直し（年1回）
→送迎時、担当者会議等での家族意向の把握、相談（随時）
→事故再発防止に向けた検討及び取組み（月1回）、苦情対応（随時）
→定期的な利用者アセスメント、介護支援専門員との情報共有、居宅介護計画に沿った通所介護計画の作成、実施（随時）
→計画的な勉強会の開催（年7回）と研修会への参加（随時）
- (2) SDGs「3すべての人に健康と福祉を」を目標に利用者の健康管理実施
→健康で在宅生活を継続するための健康維持（脱水予防、感染症予防、予防接種等）に関する周知
→体調の変化について速やかに家族、担当ケアマネ、担当施設職員（シーサイド等）への報告

【業務プロセスの視点】

- (1) 業務の見直し、省力化、効率化
→定期的なマニュアルの見直し、更新（年2回、必要時）
→稼働率80%以上の確保を目標に稼働率、収支、ニーズの分析（月1回）
→業務改善ツールの使用、AIやICTの導入、必要書類の書式統一（随時）
- (2) サービスや活動内容の定期的な発信
→広報誌、ホームページ、SNSの活用（担当月）

- (3) 設備や備品の維持管理
 - 車両の点検実施 (月1回)
 - 設備点検、清掃 (排煙窓、循環浴 (週1回) 機械浴 (月1回) その他設備 (必要時))
 - 専門業者による循環浴槽ろ過機のメンテナンス (年2回)
- (4) 災害訓練の実施とBCP策定
 - 避難訓練の実施 (火災想定 (年2回)、地震想定 (年1回)、土砂災害想定 (年1回))
 - 自然災害時によるBCP策定、見直し
- (5) 感染症対策とBCP策定
 - 感染予防の徹底、外部への周知 (随時)
 - 感染症マニュアルの見直し、感染症発生時のBCP策定、専門知識の修得

【学習と成長の視点】

- (1) 研修内容、実施方法の検討
 - 事業所内研修計画の作成及び実施、記録の保存 (年7回)
 - OJT活用による業務の効率化 (随時)
 - 施設内外研修への参加促進、復命書の提出、共有 (随時)
- (2) 委員会活動への理解と参加
 - 担当委員会への参加 (毎月)
 - 委員会議事録の回覧・理解、必要行事への参加 (閲覧：毎月、参加：随時)
- (3) SDGs「8働きがいも経済成長も」を目標に職員の満足度の向上
 - キャリアパスに繋がる研修への参加、職員意識の向上 (随時)
 - 常時およびケア会議等での処遇、行事に関する意見の反映 (随時)
 - 希望休90%以上、有休年間5日以上の取得 (年間)
- (4) 事業計画の進捗、定期的な見直し
 - 4半期に1回見直しを実施 (6月9月12月3月)、進捗管理表の活用

4. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員10名 (うち非常勤職員5名、非常勤運転手2名)
- (2) 勤務パターン
 - K 8:00~17:00
 - △ 8:30~12:30
 - I 9:00~13:00
 - H 13:00~17:00

5. 定員 (利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載)

- (1) 定員 25名
- (2) 利用日、利用時間
 - 月曜日~土曜日 (年末年始12/31~1/3を除く)
 - 8:00~17:00 (サービス提供時間9:00~16:15)
- (3) 実施地域
 - 原則として小豆島福祉圏域 (離島を除く)

6. 利用料金一覧

別紙記載

7. 行事、研修、訓練等

別紙、年間計画書に記載

8. その他 (上記に記載されていない内容)

- ・照明のLED化
- ・作業用デスクの購入
- ・リクライニングチェアの購入

デイサービスセンターサンシャイン 利用料金表

令和4年10月1日現在

		合計金額	基本料金	サービス提供体制加算Ⅰ	入浴介助加算	食事料金	介護職員処遇改善加算Ⅰ	介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ	介護職員等ベースアップ加算
要支援1	1割	1,760 円/月	1,672 円/月	88 円/月	なし	550 円/日	1ヶ月の実利用 単位数×5.9%	1ヶ月の実利用 単位数×1.2%	1ヶ月の実利用 単位数 (処遇改善加算と特定処遇改善加算を除く) ×1.1%
	2割	3,520 円/月	3,344 円/月	176 円/月					
	3割	5,280 円/月	5,016 円/月	264 円/月					
要支援2	1割	3,604 円/月	3,428 円/月	176 円/月					
	2割	7,208 円/月	6,856 円/月	352 円/月					
	3割	10,812 円/月	10,284 円/月	528 円/月					
要介護1	1割	717 円/日	655 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	1,434 円/日	1,310 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	2,151 円/日	1,965 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護2	1割	835 円/日	773 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	2,443 円/日	2,319 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	2,505 円/日	2,319 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護3	1割	958 円/日	896 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	1,916 円/日	1,792 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	2,874 円/日	2,688 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護4	1割	1,080 円/日	1,018 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	2,160 円/日	2,036 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	3,240 円/日	3,054 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護5	1割	1,204 円/日	1,142 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	2,408 円/日	2,284 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	3,612 円/日	3,426 円/日	66 円/日	120 円/日				

※上記合計金額には食事料金が含まれていません。

※上記合計金額には介護職員処遇改善加算、介護職員等特定処遇改善加算は含まれていません。(月により変動する為)

※新型コロナウイルス感染症に対応するための特例的な評価として2021年9月までの間、基本報酬に0.1%上乗せされます。

年間行事等実施計画

デイサービスセンターサンシャイン

項目 月	行 事				職員研修・職員会議等		防災、安全管理		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月	1週	運動レク	5週	運動レク	1	新任職員研修(倫理法令遵守)	10	安全点検 車両点検(業者委託)				
	2週	花見ドライブ(外出)			10	経営会議、課長主任会議						
	3週	頭脳レク			20	ケア会議						
	4週	カレンダー作り			25	職員会議						
5月	1週	運動レク	5週	カレンダー作り	10	経営会議、課長主任会議	上旬	避難訓練(土砂災害) 車両点検(業者委託)				小豆島町介護予防事業
	2週	頭脳レク			20	ケア会議						
	3週	運動レク			20	事業所内研修(食中毒防止)						
	4週	新緑めぐり(外出)			25	職員会議						
6月	1週	運動レク	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	上旬	避難訓練(火災) 安全点検 車両点検(業者委託) レジオネラ菌水質検査				小豆島町介護予防事業 事業進捗確認、補正
	2週	頭脳レク			20	ケア会議						
	3週	運動会			25	職員会議						
	4週	カレンダー作り										
7月	1週	運動レク	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		職員健康診断		小豆島町介護予防事業
	2週	頭脳レク			20	ケア会議						
	3週	運動レク			20	事業所内研修(身体拘束・高齢者虐待防止)						
	4週	カレンダー作り			25	職員会議						
8月	1週	頭脳レク	5週	カレンダー作り	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託) 施設整備(草刈り)				
	2週	ミニ夏祭り			20	ケア会議						
	3週	運動レク			25	職員会議						
	4週	頭脳レク										
9月	1週	運動レク	5週	運動レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)				小豆島町介護予防事業 事業進捗確認、補正
	2週	敬老会			20	ケア会議						
	3週	頭脳レク			20	事業所内研修(ハラスメント)						
	4週	カレンダー作り			25	職員会議						
10月	1週	運動レク	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	上旬	香川県シェイクアウト 安全点検 車両点検(業者委託) 施設整備(道普請)				小豆島町介護予防事業
	2週	頭脳レク			20	ケア会議						
	3週	運動レク			25	職員会議						
	4週	カレンダー作り										
11月	1週	頭脳レク	5週	カレンダー作り	10	経営会議、課長主任会議	上旬	避難訓練(火災) 安全点検 車両点検(業者委託)		インフルエンザ予防接種		小豆島町介護予防事業
	2週	運動レク			20	ケア会議						
	3週	紅葉巡り(外出)			20	事業所内研修(感染症対策)						
	4週	頭脳レク			25	職員会議						
12月	1週	運動レク	5週	作業レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託) 施設整備(年末大掃除) レジオネラ菌水質検査				事業進捗確認、補正
	2週	頭脳レク			20	ケア会議						
	3週	クリスマス会			25	職員会議						
	4週	カレンダー作り										
1月	1週	初詣・正月遊び	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)				小豆島町介護予防事業
	2週	初詣・正月遊び			20	ケア会議						
	3週	運動レク			20	事業所内研修(身体拘束・高齢者虐待防止)						
	4週	カレンダー作り			25	職員会議						
2月	1週	頭脳レク	5週	カレンダー作り	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)			10	小豆島町介護予防事業 アンケート調査 事業計画書、予算書作成
	2週	運動レク・節分(豆まき)			20	ケア会議						
	3週	頭脳レク			25	職員会議						
	4週	運動レク										
3月	1週	頭脳レク・ひな祭り	5週	運動レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)				小豆島町介護予防事業 事業報告書作成
	2週	運動レク			20	ケア会議						
	3週	頭脳レク			20	事業所内研修(尊厳保護)						
	4週	カレンダー作り			25	職員会議						

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
デイサービスセンター北のおひさま

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）

介護保険の基本理念に従い、その人の生活・人生を尊重し、できる限り自立した生活を在宅で送れるようにすることを目的とする。

社会福祉法人の地域における公益的な取組や地域共生社会を実現するため、利用者・職員・設備・機能の地域化、地域ニーズの課題解決に積極的に取り組む。

昨年は新型コロナウイルス感染症第7波の影響により登録者減や利用控えが顕著に表れ稼働率が低下した。令和5年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響は避けられないと予測されるため、基本的な感染症対策を講じながら柔軟な対応でサービスを継続していく。

過疎化の進行、少子高齢化、人口減少による慢性的な介護人材不足を解決するため、適切な人員配置、ICTやAIの導入、ノーリフティングケアの導入を積極的に行い、業務の省力化・効率化を図る。

また、世界規模で進められている、持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標に応じた取り組みの検討を進め、実践に繋げる。

2. 達成目標（手法）

【地域公益の視点】

- (1) 社会福祉法人として利用者、職員、設備、機能の地域化
→実習生、ボランティアの受入れ、行事の共催・参加等（随時）
- (2) 地域公益活動の実施
→グリーン作戦（年1回） 施設周辺の県道
→土庄町「ホットハート」、町役場職員、職員、畑作り実施（随時）
→SDGs「14海の豊かさを守ろう」を目標に蒲生の浜を中心に清掃実施
- (3) 地域との交流行事への参加
→恒例行事への参加、地域サロン活動等への参加（随時）
→地域活動、行事（作品展出展）
- (4) 受託事業の実施
→介護予防事業（土庄町より受託）を実施（年1回）

【財務の視点】

- (1) 事業所単位での収支管理
→稼働率・登録率の管理、居宅介護支援事業所や他事業所との連携、介護報酬や人件費等の収支の把握（月1回）
→適切な人員配置（加算）の把握、加算計算式にて確認（月1回）
→助成金に関する情報収集、雇用形態の検討（必要時）
- (2) 計画的な設備や車両の修繕、購入
→老朽化による設備や車両の修繕、購入の計画、予算化（年1回）

【顧客の視点】

- (1) サービス内容の検討、職員の資質向上、利用者・家族の満足度向上
→アンケート調査の実施及び内容の見直し（年1回）
→送迎時、担当者会議等での家族意向の把握、相談（随時）
→事故再発防止に向けた検討及び取組み（月1回）、苦情対応（随時）
→定期的な利用者アセスメント、介護支援専門員との情報共有、居宅介護計画に沿った通所介護計画の作成、実施（随時）
→計画的な勉強会の開催（年7回）と研修会への参加（随時）
- (2) SDGs「3すべての人に健康と福祉を」を目標に利用者の健康管理実施
→健康で在宅生活を継続するための健康維持（脱水予防、感染症予防、予防接種等）に関する周知
→体調の変化について速やかに家族、担当ケアマネ、担当施設職員（シーサイド等）への報告

【業務プロセスの視点】

- (1) 業務の見直し、省力化、効率化

- 定期的なマニュアルの見直し、更新（年2回、必要時）
- 稼働率80%以上の確保を目標に稼働率、収支、ニーズの分析（月1回）
- 業務改善ツールの使用、AIやICTの導入、必要書類の書式統一（随時）
- (2) サービスや活動内容の定期的な発信
 - 広報誌、ホームページ、SNSの活用（担当月）
- (3) 設備や備品の維持管理
 - 車両の点検実施（月1回）
 - 設備点検、清掃（排煙窓、エアコン（年2回）、機械浴（月1回）、その他設備（必要時））
- (4) 災害訓練の実施とBCP策定
 - 避難訓練の実施（火災想定（年2回）、地震想定（年1回）、土砂災害想定（年1回））
 - 自然災害時によるBCP策定、見直し
- (5) 感染症対策とBCP策定
 - 感染予防の徹底、外部への周知（随時）
 - 感染症マニュアルの見直し、感染症発生時のBCP策定、専門知識の修得

【学習と成長の視点】

- (1) 研修内容、実施方法の検討
 - 事業所内研修計画の作成及び実施、記録の保存（年7回）
 - OJT活用による業務の効率化（随時）
 - 施設内外研修への参加促進、復命書の提出、共有（随時）
- (2) 委員会活動への理解と参加
 - 担当委員会への参加（毎月）、興味のある委員会への参加（随時）
 - 委員会議事録の回覧・理解、必要行事への参加（閲覧：毎月、参加：随時）
- (3) SDGs「8働きがいも経済成長も」を目標に職員の満足度の向上
 - キャリアパスに繋がる研修への参加、職員意識の向上（随時）
 - 常時およびケア会議等での処遇、行事に関する意見の反映（随時）
 - 希望休90%以上、有休年間5日以上の取得（年間）
- (4) 事業計画の進捗、定期的な見直し
 - 4半期に1回見直しを実施（6月9月12月3月）、進捗管理表の活用

4. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員 7名（うち非常勤職員5名）
- (2) 勤務パターン
K 8：00～17：00

5. 定員（利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載）

- (1) 定員 20名
- (2) 利用日、利用時間
月曜日～土曜日（年末年始12/31～1/3を除く）
8：00～17：00（サービス提供時間9：00～16：15）
- (3) 実施地域
原則として小豆島福祉圏域（離島を除く）

6. 利用料金一覧（令和4年度介護報酬の詳細が未定のため現料金表を添付） 別紙記載

7. 行事、研修、訓練等 別紙、年間計画書に記載

8. その他（上記に記載されていない内容） ・作業用デスクの購入

デイサービスセンター北のおひさま 利用料金表

令和4年10月1日現在

		合計金額	基本料金	サービス提供体制加算Ⅰ	入浴介助加算	食事料金	介護職員処遇改善加算Ⅰ	介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ	介護職員等ベースアップ加算
要支援1	1割	1,760 円/月	1,672 円/月	88 円/月	なし	550 円/日	1ヶ月の実利用 単位数×5.9%	1ヶ月の実利用 単位数×1.2%	1ヶ月の実利用 単位数 (処遇改善加算と特定処遇改善加算を除く) ×1.1%
	2割	3,520 円/月	3,344 円/月	176 円/月					
	3割	5,280 円/月	5,016 円/月	264 円/月					
要支援2	1割	3,604 円/月	3,428 円/月	176 円/月					
	2割	7,208 円/月	6,856 円/月	352 円/月					
	3割	10,812 円/月	10,284 円/月	528 円/月					
要介護1	1割	717 円/日	655 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	1,434 円/日	1,310 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	2,151 円/日	1,965 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護2	1割	835 円/日	773 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	2,443 円/日	2,319 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	2,505 円/日	2,319 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護3	1割	958 円/日	896 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	1,916 円/日	1,792 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	2,874 円/日	2,688 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護4	1割	1,080 円/日	1,018 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	2,160 円/日	2,036 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	3,240 円/日	3,054 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護5	1割	1,204 円/日	1,142 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	2,408 円/日	2,284 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	3,612 円/日	3,426 円/日	66 円/日	120 円/日				

※上記合計金額には食事料金が含まれていません。

※上記合計金額には介護職員処遇改善加算、介護職員等特定処遇改善加算は含まれていません。(月により変動する為)

※新型コロナウイルス感染症に対応するための特例的な評価として2021年9月までの間、基本報酬に0.1%上乘せられます。

年間行事等実施計画

デイサービスセンター北のおひさま

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等		防災、安全管理		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容
4月	1週	運動レク	5週	運動レク	1	新任職員研修(倫理法令遵守)	10	安全点検 車両点検(業者委託)		
	2週	花見ドライブ(外出)			10	経営会議、課長主任会議				
	3週	頭脳レク			20	ケア会議				
	4週	カレンダー作り			25	職員会議				
5月	1週	運動レク	5週	カレンダー作り	10	経営会議、課長主任会議	上旬	避難訓練(土砂災害) 車両点検(業者委託)		
	2週	頭脳レク			20	ケア会議				
	3週	運動レク			20	事業所内研修(食中毒防止)				
	4週	新緑めぐり(外出)			25	職員会議				
6月	1週	運動レク	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	上旬	避難訓練(火災) 安全点検 車両点検(業者委託)		事業進歩確認、補正
	2週	頭脳レク			20	ケア会議				
	3週	運動会			25	職員会議				
	4週	カレンダー作り								
7月	1週	運動レク	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		職員健康診断
	2週	頭脳レク			20	ケア会議				
	3週	運動レク			20	事業所内研修(身体拘束・高齢者虐待防止)				
	4週	カレンダー作り			25	職員会議				
8月	1週	頭脳レク	5週	カレンダー作り	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託) 施設整備(草刈り)		
	2週	夏祭り			20	ケア会議				
	3週	運動レク			25	職員会議				
	4週	頭脳レク								
9月	1週	運動レク	5週	運動レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		事業進歩確認、補正 土庄町介護予防事業
	2週	敬老会			20	ケア会議				
	3週	頭脳レク			20	事業所内研修(ハラスメント)				
	4週	カレンダー作り			25	職員会議				
10月	1週	運動レク	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	上旬	避難訓練(火災) 安全点検 車両点検(業者委託)		
	2週	頭脳レク			20	ケア会議				
	3週	運動レク			25	職員会議				
	4週	カレンダー作り								
11月	1週	頭脳レク	5週	カレンダー作り	10	経営会議、課長主任会議	上旬	香川県シェイクアウト 安全点検 車両点検(業者委託)		インフルエンザ予防接種
	2週	運動レク			20	ケア会議				
	3週	紅葉巡り(外出)			20	事業所内研修(感染症対策)				
	4週	頭脳レク			25	職員会議				
12月	1週	運動レク	5週	作業レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託) 施設整備(年末大掃除)		事業進歩確認、補正
	2週	頭脳レク			20	ケア会議				
	3週	クリスマス会			25	職員会議				
	4週	カレンダー作り								
1月	1週	初詣・正月遊び	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		
	2週	頭脳レク			20	ケア会議				
	3週	運動レク			20	事業所内研修(身体拘束・高齢者虐待防止)				
	4週	カレンダー作り			25	職員会議				
2月	1週	頭脳レク	5週	カレンダー作り	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		アンケート調査 10 事業計画書、予算書作成
	2週	運動レク・節分(豆まき)			20	ケア会議				
	3週	頭脳レク			25	職員会議				
	4週	運動レク								
3月	1週	頭脳レク・ひな祭り	5週	運動レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		事業報告書作成
	2週	運動レク			20	ケア会議				
	3週	頭脳レク			20	事業所内研修(尊厳保護)				
	4週	カレンダー作り			25	職員会議				

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
デイサービスセンターサンライズ西村

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）

介護保険の基本理念に従い、その人の生活・人生を尊重し、できる限り自立した生活を在宅で送れるようにすることを目的とする。

社会福祉法人の地域における公益的な取組や地域共生社会を実現するため、利用者・職員・設備・機能の地域化、地域ニーズの課題解決に積極的に取り組む。

令和4年度は新型コロナウイルス感染症第7波の影響により登録者減や利用控えが顕著に表れ稼働率が低下した。令和5年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響は避けられないと予測されるため、基本的な感染症対策を講じながら柔軟な対応でサービスを継続していく。

過疎化の進行、少子高齢化、人口減少による慢性的な介護人材不足を解決するため、適切な人員配置、ICTやAIの導入、ノーリフティングケアの導入を積極的に行い、業務の省力化・効率化を図る。

また、世界規模で進められている、持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標に応じた取り組みの検討を進め、実践に繋げる。

2. 達成目標（手法）

【地域公益の視点】

- (1) 社会福祉法人として利用者、職員、設備、機能の地域化
→実習生、ボランティアの受入れ、行事の共催・参加等（随時）
- (2) 地域公益活動の実施
→SDGs「1.4 海の豊かさを守ろう」を目標に海に流れる水が通る事業所前の溝清掃を実施（月1回）
- (3) 地域との交流行事への参加
→恒例行事への参加、地域サロン活動等への参加（随時）
- (4) 受託事業の実施
→介護予防事業（小豆島町より受託）を実施（年3回）

【財務の視点】

- (1) 事業所単位での収支管理
→稼働率・登録率の管理、居宅介護支援事業所や他事業所との連携、介護報酬や人件費等の収支の把握（月1回）
→適切な人員配置（加算）の把握、加算計算式にて確認（月1回）
→助成金に関する情報収集、雇用形態の検討（必要時）
- (2) 計画的な設備や車両の修繕、購入
→老朽化による設備や車両の修繕、購入の計画、予算化（年1回）

【顧客の視点】

- (1) サービス内容の検討、職員の資質向上、利用者・家族の満足度向上
→アンケート調査の実施及び内容の見直し（年1回）
→送迎時、担当者会議等での家族意向の把握、相談（随時）
→事故再発防止に向けた検討及び取組み（月1回）、苦情対応（随時）
→定期的な利用者アセスメント、介護支援専門員との情報共有、居宅介護計画に沿った通所介護計画の作成、実施（随時）
- (2) SDGs「3 すべての人に健康と福祉を」を目標に利用者の健康管理実施
→健康で在宅生活を継続するための健康維持（脱水予防、感染症予防、予防接種等）に関する周知
→体調の変化について速やかに家族、担当ケアマネ、担当施設職員（シーサイド等）への報告

【業務プロセスの視点】

- (1) サービス内容の検討、職員の資質向上、利用者・家族の満足度向上
→アンケート調査の実施及び内容の見直し（年1回）
→送迎時、担当者会議等での家族意向の把握、相談（随時）
→事故再発防止に向けた検討及び取組み（月1回）、苦情対応（随時）
→定期的な利用者アセスメント、介護支援専門員との情報共有、居宅介護計画に沿った通所介護計画の作成、実施（随時）
→計画的な勉強会の開催（年7回）と研修会への参加（随時）

- (2) SDGs「3 すべての人に健康と福祉を」を目標に利用者の健康管理実施
→健康で在宅生活を継続するための健康維持（脱水予防、感染症予防、予防接種等）に関する周知
→体調の変化について速やかに家族、担当ケアマネ、担当施設職員（シーサイド等）への報告

【学習と成長の視点】

- (1) 研修内容、実施方法の検討
→事業所内研修計画の作成及び実施、記録の保存（年7回）
→OJT活用による業務の効率化（随時）
→施設内外研修への参加促進、復命書の提出、共有（随時）
- (2) 委員会活動への理解と参加
→担当委員会への参加（毎月）、興味のある委員会への参加（随時）
→委員会議事録の回覧・理解、必要行事への参加（閲覧：毎月、参加：随時）
- (3) SDGs「8 働きがいも経済成長も」を目標に職員の満足度の向上
→キャリアパスに繋がる研修への参加、職員意識の向上（随時）
→常時およびケア会議等での処遇、行事に関する意見の反映（随時）
→希望休90%以上、有休年間5日以上取得（年間）
- (4) 事業計画の進捗、定期的な見直し
→4半期に1回見直しを実施（6月9月12月3月）、進捗管理表の活用

4. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員 5名（うち非常勤職員3名）
(2) 勤務パターン
K 8：00～17：00

5. 定員（利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載）

- (1) 定員 20名
(2) 利用日、利用時間
月曜日～土曜日（年末年始12/31～1/3を除く）
8：00～17：00（サービス提供時間9：00～16：15）
- (3) 実施地域
原則として小豆島福祉圏域（離島を除く）

6. 利用料金一覧（令和3年度介護報酬の詳細が未定のため現料金表を添付）

別紙記載

7. 行事、研修、訓練等

別紙、年間計画書に記載

8. その他（上記に記載されていない内容）

・特になし

デイサービスセンターサンライズ西村 利用料金表

令和4年10月1日現在

		合計金額	基本料金	サービス提供体制加算Ⅰ	入浴介助加算	食事料金	介護職員処遇改善加算Ⅰ	介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ	介護職員等ベースアップ加算
要支援1	1割	1,760 円/月	1,672 円/月	88 円/月	なし	550 円/日	1ヶ月の実利用 単位数×5.9%	1ヶ月の実利用 単位数×1.2%	1ヶ月の実利用 単位数（処遇改善加算と特定処遇改善加算を除く）×1.1%
	2割	3,520 円/月	3,344 円/月	176 円/月					
	3割	5,280 円/月	5,016 円/月	264 円/月					
要支援2	1割	3,604 円/月	3,428 円/月	176 円/月					
	2割	7,208 円/月	6,856 円/月	352 円/月					
	3割	10,812 円/月	10,284 円/月	528 円/月					
要介護1	1割	717 円/日	655 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	1,434 円/日	1,310 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	2,151 円/日	1,965 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護2	1割	835 円/日	773 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	2,443 円/日	2,319 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	2,505 円/日	2,319 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護3	1割	958 円/日	896 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	1,916 円/日	1,792 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	2,874 円/日	2,688 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護4	1割	1,080 円/日	1,018 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	2,160 円/日	2,036 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	3,240 円/日	3,054 円/日	66 円/日	120 円/日				
要介護5	1割	1,204 円/日	1,142 円/日	22 円/日	40 円/日				
	2割	2,408 円/日	2,284 円/日	44 円/日	80 円/日				
	3割	3,612 円/日	3,426 円/日	66 円/日	120 円/日				

※上記合計金額には食事料金が含まれていません。

※上記合計金額には介護職員処遇改善加算、介護職員等特定処遇改善加算は含まれていません。（月により変動する為）

※新型コロナウイルス感染症に対応するための特例的な評価として2021年9月までの間、基本報酬に0.1%上乘せられます。

年間行事等実施計画

デイサービスセンターサンライズ西村

項目 月	行 事				職員研修・職員会議等			防災、安全管理		健康管理・衛生管理		そ の 他	
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	
4月	1週	花見ドライブ(外出)	5週	頭脳レク	1	新任職員研修(倫理法令遵守)	10	安全点検 車両点検(業者委託)	10	浄化槽保守点検 浄化槽法定検査 害虫駆除(晴天) 浄化槽抜取清掃 浄化槽保守点検		エアコンフィルター清掃 (香川美装)	
	2週	頭脳レク			10	経営会議、課長主任会議							
	3週	運動レク			20	ケア会議							
	4週	カレンダー作り			25	職員会議							
5月	1週	運動レク	5週	運動レク	10	経営会議、課長主任会議	上旬	避難訓練(土砂災害) 車両点検(業者委託)					
	2週	頭脳レク			20	ケア会議							
	3週	新緑巡り(外出)			20	事業所内研修(食中毒防止)							
	4週	カレンダー作り			25	職員会議							
6月	1週	頭脳レク	5週	季節行事(七夕飾)	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		10	浄化槽保守点検	事業進捗確認、補正	
	2週	運動レク			20	ケア会議							
	3週	頭脳レク			25	職員会議							
	4週	カレンダー作り											
7月	1週	運動レク	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		10	職員健康診断 浄化槽保守点検		
	2週	頭脳レク			20	ケア会議							
	3週	運動レク			20	事業所内研修(身体拘束・高齢者虐待防止)							
	4週	カレンダー作り			25	職員会議							
8月	1週	頭脳レク	5週	運動レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託) 施設整備(草刈り)		10	浄化槽保守点検		
	2週	運動レク			20	ケア会議							
	3週	頭脳レク			25	職員会議							
	4週	カレンダー作り											
9月	1週	運動レク	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託) 避難訓練(火災)		10	浄化槽保守点検	事業進捗確認、補正	
	2週	頭脳レク			20	ケア会議							
	3週	運動レク			20	事業所内研修(ハラスメント)							
	4週	カレンダー作り			25	職員会議							
10月	1週	運動レク	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	上旬	香川県シェイクアウト 安全点検 車両点検(業者委託)		10	浄化槽保守点検		
	2週	頭脳レク			20	ケア会議							
	3週	運動レク			25	職員会議							
	4週	カレンダー作り											
11月	1週	頭脳レク	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	上旬	避難訓練(火災) 安全点検 車両点検(業者委託)		10	インフルエンザ予防接種 浄化槽保守点検		
	2週	運動レク			20	ケア会議							
	3週	紅葉巡り(外出)			20	事業所内研修(感染症対策)							
	4週	カレンダー作り			25	職員会議							
12月	1週	運動レク	5週	作業レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託) 施設整備(年末大掃除)		10	浄化槽保守点検	事業進捗確認、補正	
	2週	頭脳レク			20	ケア会議							
	3週	運動レク			25	職員会議							
	4週	カレンダー作り											
1月	1週	初詣・正月遊び	5週	頭脳レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		10	浄化槽保守点検		
	2週	頭脳レク			20	ケア会議							
	3週	運動レク			20	事業所内研修(身体拘束・高齢者虐待防止)							
	4週	カレンダー作り			25	職員会議							
2月	1週	頭脳レク	5週	運動レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		10	浄化槽保守点検	アンケート調査 事業計画書、予算書作成	
	2週	運動レク			20	ケア会議							
	3週	頭脳レク			25	職員会議							
	4週	カレンダー作り											
3月	1週	頭脳レク	5週	運動レク	10	経営会議、課長主任会議	10	安全点検 車両点検(業者委託)		10	浄化槽保守点検	事業報告書作成	
	2週	運動レク			20	ケア会議							
	3週	頭脳レク			20	事業所内研修(尊厳保護)							
	4週	カレンダー作り			25	職員会議							

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
グループホーム 北のおひさま

1. 概要・目的（運営・サービス・ケア等の方針）

認知症により、自立した生活が困難になった方においても家庭的な環境のもとで、心身の特性を踏まえ「その人らしさ」「人間としての尊厳」を保ち、家族や地域社会との関係性を継続しながら、自立した日常生活を送れることができるように支援する。

また、パーソンセンタードケアの理念のもと、ご本人の希望・意思を尊重し、その方の立場に立ったサービスの提供に努めていく。

新型コロナウイルス感染症においては、令和4年度、第7波・第8波を迎え、感染症対策に追われることとなったが幸いにも、施設内に新型コロナウイルスを持ち込むことはなかった。いまだ出口の見えない状況であるが、感染症対策を引き続き行い、今後も、入居者・家族が安心した生活が送れるように努めて行く。

持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち3つの目標に取り組む。（3）すべての人に健康と福祉を（8）働きがいも経済成長も（14）海の豊かさを守ろうの3つの項目を進める。

2. 達成目標（手法）

【地域公益の視点】

- (1) 地域社会との交流
 - 地区道普請など地域行事への参加（通年）
 - 地域のこども園と世代間交流の実施（年2回）
 - 地域や学生などボランティア活動の拠点として多方面からの受け入れを行う（随時）
 - 地区なかよしカフェへの参加（随時）
- (2) 公益的な活動の取り組み
 - サロン活動への参加（随時）
 - クリーン作戦への参加（随時）
- (3) 委託事業の実施
 - 土庄町元気アップ教室の受託・実施（12回）
 - オレンジかふえ（認知症カフェ）の受託・実施（毎月）

【財務の視点】

- (1) 安定した稼働率の確保
 - 家族・関係機関との連携を図り、退所による空きベッドが出た場合、速やかに対応できるよう、
 - 入待機者の確保・把握に努める（通年）
 - 入退院時には家族・医療機関との連携、情報を適宜共有し、スムーズな入退院を図る（随時）
- (2) 消耗品などの見直し
 - 職員一人ひとりがコスト意識をもち、節電・節水を心掛けると共に、消耗品の見直しを行いコスト削減に努める（随時）
- (3) 事業所の設備の見直し・検討
 - 老朽化・劣化により修繕が必要な設備については計画的に修繕を検討する

【顧客の視点】

- (1) 入居者・家族のニーズ把握
 - 家族へのアンケート調査（年1回）
 - 家族会、訪問の機会に、本人及び家族に意向を確認する（随時）
 - 毎月発行の施設内広報誌、SNSを活用し、日々の活動を発信する（毎月）
- (2) 安心安全で楽しみのある暮らしの確保（認知症ケアの実践）
 - 入居者本人や家族の意向を反映させた介護計画の作成。また、入居者の状態に合わせた介護計画の見直し（6ヶ月毎）
 - 生活歴を把握し、趣味・余暇活動への充実を図る（通年）
 - 馴染みの人や場との関係継続の支援（通年）
 - 利用者のニーズやテンポに合わせた介護の実践（通年）
 - 定期的に事故防止委員会を開催し、リスク予測・分析を行い職員間で共有し、事故予防に努める。（通年）
 - 協力医療機関との連携により健康維持と異常の早期発見に努め、重度化予防に努める（通年）

【業務プロセスの視点】

- (1) マニュアルの見直し SDGs（8）働きがいも経済成長も
 - 業務マニュアルの見直しを行い、業務の統一化・業務内容の効率化を図る（随時）

- (2) 感染症予防
→ 基本的な感染症対策を継続し健康管理の実施。必要な情報の収集・研修へ参加し、感染症予防に努める（通年）
- (3) 防災への取り組み
→ 避難訓練（毎月）、総合防災訓練（年1回）、シェイクアウト訓練（年1回）の実施
→ 地震想定BCP策定（通年）
→ 非常備蓄品の管理（通年）
→ 設備安全点検の実施（毎月）
- (4) 働きやすい環境作りSDGs（8）働きがいも経済成長も
→ 腰痛予防対策として就業前の腰痛予防体操の取り組み（毎回）
→ 整理整頓を行い、安全な職場環境を作る（随時）

【学習の視点】

- (1) 認知症ケアの技術向上
→ 定期的な勉強会や会議を行い認知症ケアへの理解を深めると共に、資質向上に努める（年4回）
外部研修への参加（随時）
- (2) 職員の資質向上
→ 施設内・法人内研修及び、各職員に見合った外部研修を促し、専門的知識や技術の向上を図る。

4. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員 15名（うち非常勤職員 9名）
- (2) 勤務パターン
A 7:00～16:00 △ 8:00～12:00
B 8:30～17:30 ○ 9:00～16:00
C 9:00～18:00 T 12:30～21:30
◎ 21:30～ 7:00

5. 定員（利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載）

- (1) 定員 18名（2ユニット）
- (2) 利用日、利用時間
24時間365日

6. 利用料金一覧

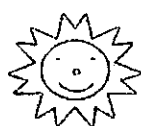
別紙、料金表のとおり

7. 行事、研修、訓練等

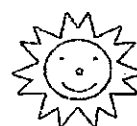
別紙のとおり

8. その他（上記に記載されていない内容）

- ・設備・備品の故障による購入（随時）
- ・リビングエアコン
- ・洗濯機、食器乾燥機



グループホーム北のおひさま料金表



令和4年10月～

①介護保険自己負担金			②利用料金		
	日額	月額		日額	月額
要支援2	748円	22,440円	居住費	1,500円	45,000円
要介護1	752円	22,560円	食材費	1,445円	43,350円
要介護2	787円	23,610円	光熱費	200円	6,000円
要介護3	811円	24,330円	共益費	167円	5,000円
要介護4	827円	24,810円	計	99,350円	
要介護5	844円	25,320円			
③加算					自己負担(1日)
サービス提供体制強化加算(Ⅰ)					22円
サービス提供体制強化加算(Ⅱ)					18円
サービス提供体制強化加算(Ⅲ)					6円
認知症専門ケア加算(Ⅰ)					3円
初期加算(入所後30日間) ※1ヶ月以上入院後、再度入所した場合加算あり					30円
退居時相談援助加算(1回のみ)					400円
若年性認知症受入加算(該当者のみ)					120円
入院時費用(1ヶ月6日間、最大で12日間)					246円
介護職員処遇改善加算Ⅰ(月の実総単位数×11.1%(月により変動))					
介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ(月の実総単位数×3.1%(月により変動))					
介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ(月の実総単位数×2.3%(月により変動))					
介護職員等ベースアップ等支援加算(月の実総単位数×2.3%(月により変動))					
※その他(おむつ代・理美容代・日常雑貨・消耗品等)は実費といたします。					
①+②+③+その他=1ヶ月の総額					

※ 上記、介護保険自己負担金及び食費は、1ヶ月30日計算をしていますので、多少金額が変わります。
 ※ サービス提供体制強化加算(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ) 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅰ・Ⅱ)どちらかになります。

社会福祉法人 サンシャイン会



SUNSHINE

令和5年度年間行事等実施計画

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		そ の 他			
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容		
4月	1	おもてなしカフェ 家族会		お花見・お菓子作り		新人研修(オリエンテーション) 経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(事故防止について) 職員会議	2	安全点検日 避難訓練	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会		オレンジかふえ なかよしカフェ
5月	1	おもてなしカフェ 家族会 運営推進会議		遠足		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(認知症について) 職員会議 身体拘束適正化検討委員会 虐待防止委員会	2	安全点検日 避難訓練	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会		オレンジかふえ なかよしカフェ
6月	1	おもてなしカフェ 家族会		新緑巡り		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 勉強会(身体拘束・虐待防止について) 職員会議 感染症防止委員会	2	安全点検日 避難訓練	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会 職員健康診断		オレンジかふえ なかよしカフェ
7月	1	おもてなしカフェ 家族会 運営推進会議		七夕		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(感染症予防・非常災害について) 身体拘束適正化研修会 虐待防止委員会 職員会議	2	安全点検日 避難訓練	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会		オレンジかふえ なかよしカフェ
8月	1	おもてなしカフェ 家族会		本部夏祭り		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(認知症について) 職員会議	2	安全点検日 避難訓練	金/週	みなと診療所往診	日/週	オレンジかふえ なかよしカフェ 土庄町元気アップ教室
9月	1	おもてなしカフェ 家族会 運営推進会議		遠足		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(接遇マナーについて) 職員会議	2	安全点検日 避難訓練	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会	日/週	オレンジかふえ なかよしカフェ 土庄町元気アップ教室
10月	1	おもてなしカフェ 家族会		秋祭り		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(感染症予防・非常災害について) 職員会議	2	安全点検日 避難訓練	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会	日/週	オレンジかふえ なかよしカフェ 北浦こども園交流 土庄町元気アップ教室

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他			
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容		
11月	1	おもてなしカフェ 家族会 運営推進会議		紅葉狩り		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(身体拘束・虐待防止について) 職員会議 身体拘束適正化検討委員会 虐待防止委員会		消防署員派遣避難訓練 避難訓練(地震)	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会 インフルエンザ予防接種	日/週	オレンジかふえ なかよしカフェ 土庄町元気アップ教室
12月	1	おもてなしカフェ 家族会		クリスマス会		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(緊急時対応について) 感染症防止委員会 職員会議	2	安全点検日 避難訓練	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会		オレンジかふえ なかよしカフェ 北浦こども園交流
1月	1	おもてなしカフェ 家族会 運営推進会議		初詣 新年会		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(事故防止について) 職員会議	2	安全点検日 避難訓練	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会		オレンジかふえ なかよしカフェ
2月	1	おもてなしカフェ 家族会		豆まき		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(認知症について) 身体拘束適正化検討委員会 虐待防止委員会 職員会議	2	安全点検日 避難訓練	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会 職員健康診断		オレンジかふえ なかよしカフェ
3月	1	おもてなしカフェ 家族会 運営推進会議		ひな祭り		経営会議・課長主任会議 ユニット会議 事故防止 勉強会(腰痛予防について) 職員会議	2	安全点検日 避難訓練	金/週 下旬	みなと診療所往診 衛生委員会		オレンジかふえ なかよしカフェ

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
居宅介護支援事業所サンシャイン

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）

利用者の課題を抽出し、その課題と利用者の要望、家族の意向を尊重した上で適切なサービスを提案する。サービス事業者および職種間での連携をつかさどり、課題に対応したサービス提供へ繋げる。地域に足を運び、地域での支え合い協力できる体制と一緒に考える役割も必要である。寄り添い支え合う支援を行っていく。利用者だけでなく家族等に対する支援も含めて広い視野で考えていく。地域包括ケアシステムに向け、各事業所や医療機関、住民との関係性を構築し、住み慣れた在宅で生活を継続できるよう総合的な援助を担う。法人の「総合的相談窓口」として中立な立場で各サービス機関に繋げる役割として取り組む。軽費老人ホームは介護認定を受けている利用者が全体の8割である。年々重度化しており急激なレベル低下で軽費での生活ができなくなる事例も多かった。又、新型コロナウイルス感染拡大の影響でサービス中止や制限がかかり利用者・家族に大きな負担がかかっていたが、少しずつ緩和すると共に必要なサービス等を提案していく。

事業所としては専任2名体制となり、まずは兼務を減らしていき業務の負担軽減を行う。軽費利用者重度化に対して施設との協力体制、在宅サービスとの連携、役割分担を明確にしていく。新規に対して必要なサービス等を提案し各サービス事業所に繋げていく。

持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標に応じた取り組みの検討を進め、具体的な実践に繋がっていく。

2. 達成目標（新年の目標）（手法）※SDGsの目標内容もリンクさせる

【地域公益の視点】

- (1) 利用者の状況に応じたサービス提供の検討
 - 複雑化した多問題等に対して多職種との連携、相談窓口としての機能役割、施設内での事例検討（随時）
 - 軽費重度化等の緊急時の対応での方向性や各事業所等との連携と役割分担
 - 安全に在宅生活継続する為に感染症対策について情報提供し、各在宅サービス事業所との連携を図る
- (2) 地域ニーズの把握
 - 地域アセスメント（地域に足を運び、各民生委員の把握、行政や地区民生委員等と情報共有、社会資源の情報収集、家族や地域の方との信頼関係の構築、地域行事等の参加）を行い、住み慣れた地域で生活が続けられる様に在宅支援を行う（随時）
 - 各サービス機関等との情報共有

【財務の視点】

- (1) 事業所単位での収支管理
 - 稼働率と介護報酬の管理（月1回）、各サービス事業所の介護報酬の分析、加算の見直し囑託職員の雇用形態の検討、担当件数の調整（随時）
 - 専任2名体制と兼務者負担軽減、新規利用者の対応、軽費利用者の優先検討

【顧客の視点】

- (1) 苦情解決の仕組み強化
 - 苦情内容についての情報共有（随時）、苦情処理体制の見直し、統一化の検討（随時）
- (2) 高齢者虐待の対応への取り組み
 - 高齢者虐待防止法について正しい知識、研修会等の参加
 - 虐待の疑いから関係機関への早目の相談
- (3) サービス内容等の適切性、利用者ニーズに応じたサービス提供
 - 利用者・家族のアセスメント実施、利用者・家族との信頼関係づくり、事例検討（随時）
 - 専門的知識向上と情報提供、地域の社会資源の活用、地域の協力者との連携
- (4) 接遇力向上につながる取り組みの検討
 - 施設内外等の研修への参加（随時）

【業務プロセスの視点】

- (1) 規定内容の確認とマニュアル内容の見直し
→ 定期的規定内容の確認（年2回）とマニュアル内容等の見直し（年1回）
- (2) 業務の省力化・業務改善の検討
→ 相談業務・書類記録の仕方等の適切な実施 必要書類等の定期的確認（随時）困難事例等に対して抱え込まず専門機関等への相談 必要な情報提供（随時）
→ 専門職として気づきを持ちケアマネ同士情報共有し、事業所全体で迅速かつ適切な対応に努める
→ ケアマネ・管理者・委員会業務内容等の見直し、役割分担の検討
→ できることからの業務改善ツールの使用、AIやICTの導入
→ ケアプランデータ連携システムの導入の検討、作業時間やコスト削減
- (3) 利用者定員の見直し
→ 専従2名・兼務体制による担当件数の見直し
→ 軽費介護認定8割対象者に対する、優先的な対応

【学習と成長の視点】

- (1) 研修実施内容の検討
→ 介護・医療等の専門機関の研修や地域ケア会議等に参加、施設内研修への参加
→ ACPについて理解促進に努め、個々の意思決定支援に取り組む
→ ノーリフティングケアへの取り組み
- (2) 事業計画等の定期的見直し
→ 4半期に1回の見直しを実施（PDCA様式作成）
- (3) 目標設定・人材育成についての実施
→ 軽費重度化に対する協力体制と迅速な対応
→ ケアマネ取得に向けての支援
- (4) 困難事例等に対する取り組み
→ 地域ケア会議での事例検討会に参加
→ 個別に相談を受け必要に応じての介入や担当変更の検討
→ 医療・福祉機関等に積極的に相談を行う

4. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員 3名（兼務 1名）
- (2) 勤務パターン
K 8:00～17:00 B 8:30～17:30

5. 定員

- (1) 定員（担当件数）
専従（管理者含）：一人あたり40件まで
兼務：状況に合わせて件数を調整
- (2) 利用日、利用時間
8:30～17:30（土日祝および1月1日～3日を除く）
- (3) 実施地域
小豆郡内（豊島地区を除く）

6. 利用料金一覧

利用者負担なし

7. 行事、研修、訓練等

別紙、年間計画書に記載

8. その他

なし

年間行事等実施計画

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月					初旬	勉強会(居宅介護支援業務)						
					10	経営会議・課長主任会議			下旬	衛生委員会		
					25	職員会議・勉強会						
5月					10	経営会議・課長主任会議						
					25	職員会議・勉強会			下旬	衛生委員会		
6月					10	経営会議・課長主任会議				職員健康診断		事業計画見直し
					中旬	小豆島町介護支援専門員研修			下旬	衛生委員会		
					25	職員会議・勉強会						
7月					10	経営会議・課長主任会議						
					25	職員会議・勉強会			下旬	衛生委員会		
8月					10	経営会議・課長主任会議						
					25	職員会議・勉強会						
9月					10	経営会議・課長主任会議						事業計画見直し
					中旬	小豆島町介護支援専門員研修			下旬	衛生委員会		規定・マニュアル見直し
					25	職員会議・勉強会						兼務等業務内容見直し
10月					10	経営会議・課長主任会議		香川県シェイクアウト				
					25	職員会議・勉強会			下旬	衛生委員会		
11月					10	経営会議・課長主任会議				インフルエンザ予防接種		
					25	職員会議・勉強会			下旬	衛生委員会		
12月					10	経営会議・課長主任会議						事業計画見直し
					中旬	小豆島町介護支援専門員研修			下旬	衛生委員会		
					25	職員会議・勉強会						
1月					10	経営会議・課長主任会議						
					25	職員会議・勉強会			下旬	衛生委員会		
2月					10	経営会議・課長主任会議						
					25	職員会議・勉強会			下旬	衛生委員会		
3月					10	経営会議・課長主任会議						事業計画見直し
					中旬	小豆島町介護支援専門員研修			下旬	衛生委員会		規定・マニュアル見直し
					25	職員会議・勉強会						兼務等業務内容見直し

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
訪問介護事業所サンシャイン

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）※高齢、障がいの内容を記載

介護：在宅依頼は減少のままであるが、意向に沿ったサービス時間を調整することで在宅生活が可能となり、他事業所へのサービスに繋げ、在宅生活が継続でき長期サービス利用となっている。同法人の軽費老人ホームの入所者は年々自立度の低下や介護度の重度化により全体の8割が介護認定を受けており需要はある。特養若しくは、他施設入所までのつなぎとして今後も大きな役割があるものの、環境面や設備に限界があり長期サービス利用に繋ぐことができていない。身体状況と生活機能を把握し、軽費、ケアマネジャーとの密な連携が必要である。利用者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を送れるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活にわたる援助を行う。また、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所等との連携と情報の共有を図り、プランに基づいたサービス提供に努める。

障害：利用者の年齢が若い為長期利用となっている。訪問看護とサービス提供のため必要なサービスの検討と情報共有に努めていく。個々の身体状況に応じて、相談支援事業所との連携と情報の共有を図り、プランに基づいたサービスの提供を行う。

※持続的な開発目標（SDGs）の17の目標に応じた取り組みの検討を進め、具体的な実践に繋げていく。

3. 目標達成（手法）※SDGsの目標内容もリンクさせる

【地域公益の視点】

- (1) 利用者の状況に応じたサービス提供の検討
→ アンケート調査の実施（年1回）、関係機関との連携、家族に対するサポート強化
- (2) 公益的な活動の取り組み
→ クリーン作戦への参加

【財務の視点】

- (1) 事業所単位での収支管理
→ 稼働率の管理、介護報酬や人件費等の収支の把握（月1回）と業務内容に応じた雇用形態の検討（年2回）

【顧客の視点】

- (1) 自立支援に向けたサービス提供
→ 利用者だけではなく、家族や環境にも目を向け個人の偏見や拘りのない援助と支援
→ IADL、ADL、QOLの向上を目的とした自立度を高めるケア
- (2) 苦情解決の取り組み強化
→ 苦情内容について情報の共有（随時）、苦情処理体制の見直し、統一化の検討（随時）
- (3) 事故の分析を実施
→ 事故内容の情報共有と半期毎に集計と分析の実施（年2回）
- (4) 接遇力向上につながる取り組みの検討
→ 施設内外等の研修参加（随時）、信頼される接遇マナーを身につける
→ 意識向上と安心感のある安定した対応

【業務プロセスの視点】

- (1) 規定内容の確認とマニュアル内容の見直し
→ 定期的な規定内容の確認（年2回）、マニュアル内容の見直し（年2回）
- (2) 業務の省力化・業務改善の検討
→ 必要書類の定期的な確認と見直し
→ 残存能力を活用し主体的に生活出来るケア
→ ICT活用により、軽費との情報共有と連携
→ ノーリフティングケアにより介護の質の向上と利用者職員双方に優しいケア
- (3) 利用者定員の見直し
→ サービス提供責任者2人体制、登録ヘルパーの業務時間の見直しと人材確保

【学習の視点】

- (1) 研修実施内容の検討

- 年間研修計画の作成、施設内外の研修参加、個別モニタリング（毎月）、情報共有のミーティング実施（週1回）
- (2) 事業計画の定期的見直し
 - 4半期に1回の見直しを実施（PDCA様式作成）

5. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員 7名（常勤専従 1名 常勤兼務 1名 非常勤 5名）
 - ※サービス実施状況に応じ随時補充
- (2) 勤務パターン
 - L 7:30～16:30 K 8:00～17:00 J 8:15～17:15 B 8:30～17:30
 - 非常勤・登録 ケアプランに基づくサービス時間毎

6. 定員（利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載）

- (1) 定員 なし
- (2) 利用日、利用時間 月曜日から日曜日（元旦を除く）
- (3) 実施地域 小豆郡内（豊島地区を除く）

7. 利用料金一覧

別紙

8. 行事、研修、訓練等

別紙、年間計画書に記載

9. その他（上記に記載されていない内容）

なし

訪問介護利用料金

令和3年4月1日現在

身体介護が中心の場合		
身体介護01	20分未満	167 円
身体介護 1	20分以上30分未満	250 円
身体介護 2	30分以上1時間未満	396 円
身体介護 3	1時間以上1時間30分未満	579 円
30分増すごとに		84円増し

身体介護に引き続き生活援助が中心の場合			
身体＋生活	生活1	生活2	生活3
身体1	317円	384円	451円
身体2	463円	530円	597 円
身体3	646円	713 円	780円

生活援助が中心の場合		
生活援助2	20分以上45分未満	183 円
生活援助3	45分以上	225 円

加 算	
初回加算	200 円
緊急時訪問介護加算	100 円
生活機能向上連携加算	100 円
特別地域加算(離島等)	(サービス費)×15%
介護職員処遇改善加算Ⅰ	(サービス費＋加算)×13.7%
介護職員等特定処遇改善加算Ⅱ	(サービス費)×4.2%
ベースアップ等支援加算	(サービス費)×2.4%

介護予防訪問介護利用料金

令和3年4月1日現在

介護予防訪問介護(Ⅰ)	1ヶ月	1,176 円
介護予防訪問介護(Ⅱ)	1ヶ月	2,349 円
介護予防訪問介護(Ⅲ)	1ヶ月	3,727 円

加算	
初回加算	200 円
緊急時訪問介護加算	100 円
生活機能向上連携加算	100 円
特別地域加算(離島等)	(サービス費)×15%
介護職員処遇改善加算(Ⅰ)	(サービス費+加算)×13.7%
介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)	(サービス費)×4.2%
ベースアップ等支援加算	(サービス費)×2.4%

障害福祉(居宅介護) 料金表 (障害福祉サービス)

令和3年4月1日現在

※障害福祉サービスにおいて「居宅介護」の認定を受けた方が対象

利用時間	身体介護 通院等介助	利用時間	家事援助	利用時間	重度訪問介護
～30分未満	2,550円	～30分未満	1,050円	～1時間未満	1,850円
～1時間未満	4,020円	～45分未満	1,520円	～1時間30分未満	2,750円
～1時間30分未満	5,840円	～1時間未満	1,960円	～2時間未満	3,670円
～2時間未満	6,660円	～1時間15分未満	2,380円	～2時間30分未満	4,580円
～2時間30分未満	7,500円	～1時間30分未満	2,740円	～3時間未満	5,500円
～3時間未満	8,330円	～1時間30分以上	3,010円に 15分増す毎に 340円を加算	～3時間30分未満	6,400円
～3時間以上	9,160円に 30分増す毎に 830円を加算			～4時間未満	7,320円
				～8時間未満	8,170円に 30分増す毎に 850円を加算

○初回加算 : 2,000円/月

○利用者負担上限額管理加算 : 1,500円/月

○緊急時対応加算 : 1,000円

○特別地域加算 : 実利用単価数 × 15%

○福祉・介護職員処遇改善加算 : 実利用30.2%(居宅介護) 19.1%(重度訪問介護)

○福祉・介護職員処遇改善加算(Ⅱ) : 単位数 × 5.8%(居宅介護) 単位数 × 3.6%(重度訪問介護)

○ベースアップ等支援加算 : 単位数 × 4.5%

○上限負担額がある場合受給者証に記載している額

年間行事等実施計画

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月					25	職員会議・勉強会 接遇、論理及び法令順守	下旬	軽費避難訓練参加	下旬	衛生委員会		
5月					25	ヘルパー会議・勉強会 身体拘束・虐待防止について	下旬	軽費避難訓練参加	下旬	衛生委員会		
6月					26	ヘルパー会議・勉強会 感染症・食中毒 訪問介護適正実施研修	下旬	軽費避難訓練参加	下旬	職員健康診断 衛生委員会		事業計画見直し
7月					25	ヘルパー会議・勉強会 利用者の理解とコミュニケーション 訪問介護計画作成・展開研修	下旬	軽費避難訓練参加	下旬	衛生委員会		
8月					25	ヘルパー会議・勉強会 非常災害時の対応 訪問介護計画作成・展開研修	下旬	軽費避難訓練参加				
9月					25	ヘルパー会議・勉強会 緊急時・事故対応マニュアルの 再確認 訪問介護計画作成・展開研修	下旬	軽費避難訓練参加	下旬	衛生委員会		事業計画見直し 規定・マニュアル見直し 兼務等業務内容見直し
10月					25	ヘルパー会議・勉強会 認知症及び認知症ケア 事例検討	下旬	軽費避難訓練参加	下旬	衛生委員会		
11月					24	ヘルパー会議・勉強会 フレイル	下旬	香川シェイクアウト 軽費避難訓練参加	下旬	インフルエンザ予防接種 衛生委員会		
12月					25	ヘルパー会議・勉強会 高齢者・障がい者の虐待	下旬	軽費避難訓練参加	下旬	衛生委員会		事業計画見直し
1月					25	ヘルパー会議・勉強会 訪問介護におけるリスクマ ネジメント	下旬	軽費避難訓練参加	下旬	衛生委員会		
2月					26	ヘルパー会議・勉強会 ストレスマネジメント	下旬	軽費避難訓練参加	下旬	衛生委員会		
3月					26	ヘルパー会議・勉強会 ノーリフティングケア 腰痛予防	下旬	軽費避難訓練参加	下旬	衛生委員会		事業計画見直し 規定・マニュアル見直し 兼務等業務内容見直し

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
小規模多機能型居宅介護事業 サンリゾート

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）

在宅で生活する不安や心配を取り除き、中重度の要介護者となっても住み慣れた地域で家族や親しい友人と共に暮らすため「24時間、切れ目なく暮らしを支える」ため連続性のあるケアの提供をする。

職員については、小規模多機能の機能の理解をすると共に医療的な知識、身体介護、認知症の対応、在宅支援の視点など事業所全体のレベルアップを目指す。持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標に応じた取り組みの検討を進め、具体的な実践に繋げて行く。

持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち3つの目標に取り組む。(3) すべての人に健康と福祉を (8) 働きがいも経済成長も (14) 海の豊かさを守ろう 3つの項目を進める。

2. 達成目標（新年の目標）（手法）

【地域公益の視点】

- (1) 民生委員、自治会、老人会、学校関係者、包括との繋がり強化
→こまめカフェ（認知症カフェ）の開催（10月を除く毎月1回）こどもセンターとの交流（毎月）
→こまめカフェ、こどもセンターとの交流についてマンネリ化した内容の見直し。（随時）
→地元の小学校への雑巾寄贈（年1回）
- (2) 地域のニーズの把握
→地域に開かれた事業所作り
→地域や家族からの相談に事業所として対応できるよう、地域密着型事業所の役割の理解、地域の相談窓口としての意識、家族に対するサポート、職員間の連携を強化していく（随時）
- (3) 地域の環境保全の取り組み、地域貢献 ※SDGs (14)海の豊かさを守ろう
→事業所周辺及び浜のクリーン作戦（月1回）、地域の道普請への参加（年1回）

【財務の視点】

- (1) 登録者及び待機者の確保と稼働率変動に対する分析
→保険者、地域包括支援センター、各居宅支援事業所、各入所施設との連携強化
→法人内の情報共有、包括支援センター、居宅介護支援等との連携を図り登録者を確保（随時）
→中重度者へのサービス提供を目指し長期的な支援に繋げる
- (2) 事業所の設備と備品、車両等を見直し、状況に応じた環境整備を行う
→施設内の環境を常に見直し必要な設備、物品の購入を計画的に検討（随時）
→車両の定期的な点検と整備（月1回）
- (3) 物価高騰に対する対策
→節電、節水の呼びかけ、ポスター作り
→消耗品等、各種見直し（随時）

【顧客の視点】

- (1) 事故防止、再発防止にむけた取り組みの強化
→事故防止委員会にて事故集計と報告（月1回）
→半期毎の事故の集計分析の実施（年2回）
→職員全員がヒヤリハットの意識を高めヒューマンエラーによる「事故ゼロ」を目指す
- (2) 住み慣れた地域での生活が続けられるよう、小規模多機能の特性を活かし利用者の生活スタイルに合ったサービスの提供 ※SDGs (3) すべての人に健康と福祉を
→事業所全体で利用者・家族目線でのサービス内容を検討する。（随時）
→定期的なアセスメントの実施（随時） アンケート調査（年1回）
- (3) 地域に開かれた施設づくり
→家族に向けた月1回の広報誌の発行
→SNSでの情報の配信。
→在宅介護者に向けた勉強会の開催（こまめカフェと連携）
- (4) 利用者の意欲向上、役割作り、生きがい促進出来る行事の企画。
→小学校への雑巾寄贈（年1回）
→こまめカフェの運営（準備）への参加
→作品作り、地域での展示会への参加（年1回）

【業務プロセスの視点】

- (1) 運営推進会議の開催
→運営推進会議を通して利用者、家族、地域と情報共有しサービスの充実。（年6回）

- 小規模多機能の『サービス評価』の実施（年1回）
- (2) 非常事態、自然災害に関する定期的な訓練の実施とBCP策定
 - 消防法に基づく消火訓練及び避難訓練（年2回）津波浸水避難、シェイクアウト訓練（年1回）
 - 感染症発生時の対応訓練（年1回）の実施。
 - 危機管理体制の強化として事業継続計画(BCP)を策定し、大規模災害・パンデミックへの対策強化に努める。
- (3) 持続可能な開発目標（SDGs）への取り組み
 - 幅広い年齢層の職員が働ける業務改善 ※SDGs（8）働きがいも経済成長も

【学習の視点】

- (1) 職員のスキルや知識・ノウハウの育成育成
 - 外部研修会の情報を収集し必要な研修への参加。
 - 研修会や勉強会(月1回)を継続し、高齢者福祉、認知症に対する理解を深め個別ケアに繋げる

4. 職員体制・勤務状況等

(1) 人員 12名

(2) 勤務パターン

L	7:30～16:30	K	8:00～17:00
B	8:30～17:30	C	9:30～18:30
D	10:00～19:00	★	17:00～翌10:00
△	8:30～12:30	▽	13:30～17:30
○	9:00～16:00	N	9:00～17:00
●	8:30～15:30		

5. 定員（利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載）

- (1) 定員 25名 1日の利用定員（通い15名、泊まり9名、訪問随時）
- (2) 利用日、利用時間 24時間365日

**6. 利用料金一覧（令和4年度介護報酬の詳細が未定のため現料金表を添付）
別紙、料金表に記載**

7. 行事、研修、訓練等

別紙、年間計画書に記載

8. その他（上記に記載されていない内容）

設備、備品の修理及び購入（必要時）

＜小規模多機能型居宅介護事業 サンリゾート 料金表＞

令和4年10月

(1) 介護保険給付対象料金

・基本料金(月額)

(単位:円)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
基本料金(10割) 下段カッコ内は単位数	34,380 (3438)	69,480 (6948)	104,230 (10423)	153,180 (15318)	222,830 (22283)	245,930 (24593)	271,170 (27117)
自己負担額 (1割の場合)	3,438	6,948	10,423	15,318	22,283	24,593	27,117
自己負担額 (2割の場合)	6,876	13,896	20,846	30,636	44,566	49,186	54,234
自己負担額 (3割の場合)	10,314	20,844	31,269	45,954	66,849	73,779	81,351

・各種加算料金(主なもの) ※初期加算・看取り連携体制加算を除き月額料金です

☑ 印が、現在算定している加算

(単位:円)

加算の名称	利用料金 (10割)	自己負担 (1割)	自己負担 (2割)	自己負担 (3割)	備考
☑ 初期加算	300 (30)	30	60	90	登録日から30日以内の期間及び、30日を超える病院又は診療所への入院後に利用を再び開始した場合
☑ 認知症加算(Ⅰ) ※要介護のみ算定	8,000 (800)	800	1,600	2,400	認知症日常生活自立度Ⅲ以上の方(該当者のみ算定)
☑ 認知症加算(Ⅱ) ※要介護のみ算定	5,000 (500)	500	1,000	1,500	要介護度区分が要介護2であり、認知症日常生活自立度Ⅱの方(該当者のみ算定)
☑ 看護職員配置加算(Ⅰ) ※要介護のみ算定	9,000 (900)	900	1,800	2,700	常勤かつ専従の看護師を1名以上配置している場合
☐ 看護職員配置加算(Ⅱ) ※要介護のみ算定	7,000 (700)	700	1,400	2,100	常勤かつ専従の準看護師を1名以上配置している場合
☑ 市町村独自加算 ※要介護のみ算定	1,000 (100)	100	200	300	市町村が独自に定める加算。交流スペースを有し、定期的に地域との交流を行います。
☑ 特別地域加算	1ヶ月に利用した総単位数に対して加算する(15%)				厚生労働大臣が定める地域に所在する事業所が、サービス提供を行った場合(離島振興対策実施地域)
☐ 訪問体制強化加算 ※要介護のみ算定	10,000 (1000)	1,000	2,000	3,000	訪問を担当する職員数や訪問回数がいずれも一定数以上である場合
☑ 総合マネジメント体制強化加算	10,000 (1000)	1,000	2,000	3,000	個別サービス計画の多職種協働による適時適切な見直しや地域における活動への参加機会の確保等を行う体制が整備されている
☐ サービス提供体制強化加算(Ⅰ)	7,500 (750)	750	1,500	2,250	職員体制による加算(介護福祉士の比率が70%以上)
☑ サービス提供体制強化加算(Ⅱ)	6,400 (640)	640	1,280	1,920	職員体制による加算(介護福祉士の比率が50%以上)
☐ サービス提供体制強化加算(Ⅲ)	3,500 (350)	350	700	1,050	職員体制による加算(常勤職員の比率が60%以上)
☐ サービス提供体制強化加算(Ⅲ)	3,500 (350)	350	700	1,050	職員体制による加算(勤続年数3年以上の者の比率が30%以上)
☑ 介護職員処遇改善加算(Ⅰ)	1ヶ月に利用した総単位数に対して加算する(10.2%)				介護職員の処遇改善のための加算
☑ 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅰ)	1ヶ月に利用した総単位数に対して加算する(1.5%)				介護職員の処遇改善のための加算(介護職員処遇改善加算を算定していることが要件)
☑ 介護職員等ベースアップ等支援加算	1ヶ月に利用した総単位数に対して加算する(1.7%)				介護職員の処遇改善のための加算(介護職員処遇改善加算を算定していることが要件)

…区分支給限度額に含まない

(下段のカッコ内の数字は単位数)

※ 上記料金は、厚生労働省の基準省令(令和3年3月)に基づき定められた料金です。基準省令が改正になった場合には基準省令に従い変更させていただきます。

※ 料金の計算過程における端数処理により、実際の請求額が上記金額と若干異なる場合があります。

※ サービス提供体制加算(Ⅰ)、(Ⅱ)、(Ⅲ)はいずれか1つのみです。

(2) 介護保険給付対象外の料金(全額自己負担)

名称	利用料金
食費	1日:1,445円(朝食:310円 昼食:550円 夕食:585円) ※おやつ代含む
宿泊費	1泊:2,100円(宿泊代:2,000円 寝具代:100円)
その他	洗濯代:1回につき 100円 オムツ代:実費(各自でご用意をお願いします)

年間行事等実施計画

項目 月	行 事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他		
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	
4月	15	リゾートカフェ 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 お花見ドライブ		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	10 20	安全点検 車両点検(業者委託) 避難訓練	下旬	衛生委員会	※年間3~4回 小豆島町介護支援専門員 研修会参加
5月	15	リゾートカフェ 運営推進会議 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 端午の節句		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	10 20	車両点検(業者委託) 避難訓練	下旬	衛生委員会	
6月	15	リゾートカフェ 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 新緑巡り		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	10 20	安全点検 車両点検(業者委託) 避難訓練	下旬	健康診断 衛生委員会	事業進捗確認、補正
7月	15	リゾートカフェ 運営推進会議 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 七夕		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	10 20	安全点検 車両点検(業者委託) 避難訓練	下旬	衛生委員会	
8月	15	リゾートカフェ 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 夏祭り		経営会議・課長主任会議 認知症研究会(勉強会) ケア会議 職員会議	10 20	安全点検 車両点検(業者委託) 施設整備(草刈り) 避難訓練	下旬	衛生委員会	
9月	15	リゾートカフェ 運営推進会議 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 お彼岸		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	10 20	安全点検 車両点検(業者委託) 避難訓練	下旬	衛生委員会	事業進捗確認、補正
10月	15	リゾートカフェ 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 祭り見物		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	上旬 10 20	香川県シェイクアウト 安全点検 車両点検(業者委託) 施設整備(草刈り) 避難訓練	下旬	衛生委員会	
11月	15	リゾートカフェ 運営推進会議 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 紅葉巡り		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	10 20	安全点検 車両点検(業者委託) 避難訓練	下旬	職員インフルエンザ予防接種 衛生委員会	
12月	15	リゾートカフェ 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 クリスマス会		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	10 20	安全点検 車両点検(業者委託) 施設整備(年末大掃除) 避難訓練	下旬	衛生委員会 夜勤職員健康診断	事業進捗確認、補正
1月	15	リゾートカフェ 運営推進会議 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 初詣		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	10 20	安全点検 車両点検(業者委託) 避難訓練	下旬	衛生委員会 夜勤職員健康診断	
2月	15	リゾートカフェ 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 節分		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	10 20	安全点検 車両点検(業者委託) 避難訓練	下旬	衛生委員会 夜勤職員健康診断	アンケート調査 事業計画書、予算書作成
3月	15	リゾートカフェ 運営推進会議 誕生会 ごちそうの日		こどもセンター交流 ひな祭り		経営会議・課長主任会議 勉強会 ケア会議 職員会議	10 20	安全点検 車両点検(業者委託) 避難訓練	下旬	衛生委員会 夜勤職員健康診断	事業報告書作成

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
給食課

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）

利用者の「食」に対しての、日々の楽しみの役割は大きく、利用者が健康な生活をおくれるよう、栄養バランスを考慮した食事を提供していく。また、利用者の状態により食事形態が多様になってきているが適切に対応したい。年2回の嗜好調査・個別のアセスメントをもとに利用者の要望を給食に反映させた献立作成を行っていく。食中毒防止や感染症対策のため給食課職員の健康管理を含め衛生管理の徹底を行う。職員には施設内外の研修会の参加を促し、更なるスキルアップをすすめていく。地域行事を通して、地域に開かれた施設を目指し地域に貢献していく。原油価格の高騰・地球温暖化による変化にて、食材費の変動、卸問屋の廃業等、地元業者の納品に支障が出てきており、品質・価格を検討しながら新規開拓や、食材の見直しをしていく必要がある。

持続可能な開発目標（SDGs）の17の目標のうち3つの目標に取り組む。③すべての人に健康と福祉を、⑧働きがいも経済成長も、⑩つくる責任つかう責任、⑭海の豊かさを守ろうの4つの項目を進める。

2. 達成目標（新年の目標）（手法）

【地域公益の視点】

(1) 地域への強化

→ 地域交流昼食会、お一人暮らし高齢者を励ます会の開催や出前講座、おひさまカフェの協力、参加をして地域との繋がりを強化してニーズの把握に努める。（年間を通して）

(2) 地域公益活動への参加 ⑭海の豊かさを守ろう

→ クリーン作戦（月1回）地域貢献活動に積極的に参加できるように調整する。（年度末）

(3) 受託事業の実施・内容の充実

→ 配食サービス事業（ふれあい弁当 毎週水・金）

→ 配食サービスに手紙を入れ、感想や意見を聞き取り、今後に反映していく。

→ 季節の食材の使用や色合いにも工夫していく。

→ お一人暮らし高齢者を励ます会のお弁当作り（12月）

【財務の視点】

(1) 財務に関する数値分析 ⑩つくる責任つかう責任

→ 食材、調味料のコスト、納入業者の検討、見直し、改善（随時）

→ 喫食者の人数・残食の分析で食品ロスを減らす。（随時）

(2) 修繕費や設備購入等高額な費用の予測、計画

→ 随時、必要な修理、購入を行う。（随時）

(3) 雇用形態の検討 ⑧働きがいも経済成長も

→ 高齢になっても働きがいを持ち、長く働ける勤務形態の検討。（1月）

【顧客の視点】

(1) 利用者のニーズに応じたサービスの提供 ③すべての人に健康と福祉を

→ 年2回嗜好調査を実施して、利用者の食に関するニーズを把握する。

（7月・1月）利用者の嚥下状態に合った食事形態の見直し。（随時）各部署の検食簿のコメントを整理して、検討、見直しを行う。全職員に回覧して情報を共有する。（毎月）

(2) 定期的なアセスメント実施

→ 利用者個々に適した栄養ケアプランの作成、もしくは状態の変化があった場合には再アセスメントを行う。（基本3ヶ月に一度）

(3) 家族の意向に沿ったサービス提供

→ 家族へ栄養ケア計画書を送付する。（基本3ヶ月に一度）、担当者会議に出席して家族の意向、要望を聞き取る。（随時）

(4) 利用者満足度向上 ③すべての人に健康と福祉を

→ 郷土料理、家庭の味を大切にしながら、旬の食材を使った食事の提供で季節感を感じてもらい、満足アップに繋げていく。新メニューの開発。（随時）各部署の検食簿のコメントを整理して、検討、見直しを行う。全職員に回覧して情報を共有する。（毎月）

(5) 事故の分析を実施し、事故防止と再発防止への取り組み。

→ 事故報告、ヒヤリハットを年2回集計して分析し、再発防止に努める。（9月・3月）

事故報告書、ヒヤリハットを回覧する。（随時）

【業務プロセスの視点】

- (1) 定期的なマニュアルの見直し
→ 必要に応じ、修正、見直しを行い作成する。(必要時)
- (2) 賞味期限の防災食の消費、見直し、買い替え
→ 賞味期限の把握を徹底して使用し、今後の購入時にはより長期保存期間の物を検討する。
(随時)
- (3) 感染症対策
→ 感染予防の徹底を行う(毎日)
職員の健康管理(毎日)
- (4) 職員間の共通理解、コミュニケーションを図る。
→ 職員間の声かけ、情報共有を図り、チームワーク向上に努める。(毎日)

【学習の視点】

- (1) 職員の知識・技術向上・接遇マナーについての勉強会の実施、スキルアップを図る。
→ 毎月、知識・技術向上・接遇マナーについて勉強会を行う。(毎月) 施設内の研修や外部の研修会にも積極的に参加する。(随時) ⑧働きがいも経済成長も
- (2) 給食の品質管理、衛生管理の徹底と安全確保
→ 毎月の勉強会にて衛生管理に対する意識向上に努める。(毎月)
衛生管理点検を行う。(毎日)

4. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員 13名
- (2) 勤務パターン
④ 6:00~15:00 K 8:00~17:00 B 8:30~17:30
C 9:00~18:00 D 10:00~19:00 M 17:00~19:00
○ 9:00~16:00 □ 8:00~13:00

5. 定員(利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載)

- (1) 定員
- (2) 利用日、利用時間

6. 利用料金一覧

7. 行事、研修、訓練等

別紙、年間計画書に記載

8. その他(上記に掲載されていない内容)

- ・床の補修
- ・排水の補修
- ・冷凍庫の購入

年間行事等実施計画

項目 月	行		事		職員研修・職員会議等		災害訓練		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月	2 20 21	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	12 20 21 23 5	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	23	避難訓練(火災)	毎日	衛生管理点検		
5月	4 20 21	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	10 20 19 25 5	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	25	避難訓練(火災)	毎日	衛生管理点検	中旬	春の地域交流昼食会
6月	2 21 22	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	10 21 16 25 5	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	25	避難訓練(火災)	毎日	衛生管理点検		
7月	2 20 21	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	12 20 21 23 5	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	23	避難訓練(火災)	毎日	衛生管理点検		嗜好調査
8月	2 20 23	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	10 20 25 5	経営会議 給食会議・職員勉強会 職員会議 給食委員会	25	避難訓練(火災)	毎日 27	衛生管理点検 職員健康診断	10 10	年次祭 創立記念夏祭り
9月	2 21 22	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	10 21 15 24 6	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	24	避難訓練(火災)	毎日	衛生管理点検	中旬	敬老会 マニュアル見直し 事故分析、検討 事業進捗確認、検討
10月	4 20 21	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	12 20 20 25 5	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	25	避難訓練(火災)	毎日	衛生管理点検		
11月	2 19 22	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	10 19 17 25 5	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	25	避難訓練(火災) 避難訓練(風水害)	毎日	衛生管理点検 インフルエンザ予防接種	上旬	秋の地域交流昼食会
12月	2 20 21 下旬	にこにこカフェ クリスマス誕生忘年会 月例祭 餅つき		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	10 20 15 24 6	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	24	避難訓練(火災)	毎日	衛生管理点検	上旬	一人暮らし高齢者を励ます会
1月	4 20 21	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	11 20 19 25 5	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	25	避難訓練(火災)	毎日	衛生管理点検	1	元旦祭 嗜好調査
2月	2 21 22	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	10 21 16 25 5	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	25	避難訓練(火災)	毎日	衛生管理点検		事業計画書作成
3月	2 18 22	にこにこカフェ 誕生会 月例祭		ふれあい弁当 (毎週水・金曜日)	10 18 16 25 5	経営会議 給食会議・職員勉強会 衛生研修会 職員会議 給食委員会	25	避難訓練(火災)	毎日	衛生管理点検		事故分析、検討 事業報告書作成

令和5年度 事業計画書

社会福祉法人サンシャイン会
事務課

1. 概要・目的（運営、サービス、ケア等の方針）※事務、サンスマイルの内容を記載

働き方改革関連法や女性活躍推進法に基づき「長時間労働の解消」、「非正規社員と正社員の格差是正」、「高齢者の就労促進」や「女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供」「職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備」をはじめ、2022年10月には「最低賃金の改正（増額）」「短時間労働者に対する健康保険・厚生年金保険の適用拡大」となり、労働環境の最適化が促進されている。

しかし、福祉人材の確保は介護、看護共に困難な状況は解消されていない。その為、現在の職員の育成、資格取得、定着雇用を維持する必要がある。資格取得に関しては介護報酬にも反映されるが、研修時間や受講料が増え、受験することも容易ではなく、個人での取得を促すだけではなく、手当等の規程を見直す等、専門資格が取得できる環境を整備していきたい。

新型コロナウイルス感染症については今後も、感染症対策に努める必要があるが、第5類感染症に移行されることにより、利用制限等の緩和を見込み、低下した稼働率の向上を期待したい。

環境整備に関しては老朽化に伴う修繕や買替えを計画的に行い、各部署長と連携し、効率的・効果的な予算管理を行い財務管理の適正化に努める。

持続可能な開発目標（SDGs）の取り組みとしては17の目標のうち3つの目標に取り組む。

(3) すべての人に健康と福祉を、(8) 働きがいも経済成長も、(14) 海の豊かさを守ろう、この3項目を進める。

2. 達成目標（手法）

【地域公益の視点】

(1) 地域貢献活動への参加

SDGs (14) 海の豊かさを守ろう

→クリーン作戦、地域サロン活動等に継続して参加する。(通年)

【財務の視点】

(1) 事務費、介護報酬の管理

→経営会議にて各部署より稼働率を報告。増減について分析・検討する。(月1回)

(2) 収支バランスの把握と補正予算の検討

→年度末に次年度予算を作成。各部署より必要経費情報を把握する。(2月)

→高額な支出は緊急性が限り、事業計画(予算)に基づいて実施する。(通年)

(3) 計画的な設備の修理や修繕

→老朽化による設備等の修理、修繕は経過年数を考慮し計画的に実施する。(必要時)

→物品、車両の事故で修理、交換が多い部署への注意喚起

【顧客の視点】

(1) 苦情処理体制の見直し、統一化を図る。

→重大な苦情については他部署に苦情受付を配布する。(随時)

→年度でまとめた苦情をホームページに掲載する。(4月)

【業務プロセスの視点】

(1) 働き方改革関連法、女性活躍推進法を遵守し労働環境の整備を進める。

SDGs (8) 働きがいも経済成長も

→必要に応じて規程の新設または変更する(随時)

→労働基準法、働き方改革関連法、女性活躍推進法等に関する知識の習得(随時)

(2) 人材の確保と定着

→労働環境の整備、福利厚生の充実や新規採用者の雇用条件の検討を行う(随時)

→専門学校、大学、高校への求人案内、就職説明会への参加(11月)

→実習生、ボランティアの積極的な受け入れ(随時)

(3) 非常災害時等における連絡体制の確立

→全職員に対する周知ツールの検討(必要時)

(4) 業務の効率化及び情報の共有化

→法人内ネットワーク、セキュリティの維持管理(随時)

→補助金を活用したICTの導入(必要時)

(5) すべての職員が健康に働ける環境の整備

SDGs (3) すべての人に健康と福祉を

- 有給休暇年5日以上の計画的取得（通年）
- 残業時間の削減（通年）
- 基本業務外の負担の軽減（通年）
- 健康診断とストレスチェックの実施（7～8月、1～3月）

【学習の視点】

- (1) 資格取得、キャリアアップ支援
 - 研修委員会と連携し研修受講の促進、手続きの実施（随時）
 - 各種研修会の案内と情報提供（随時）
- (2) 事業計画書、事業報告書の管理
 - 進捗管理表を活用しPDCA様式で進める。（9月、3月）

4. 職員体制・勤務状況等

- (1) 人員 4名
- (2) 勤務パターン
L 7:30～16:30 K 8:00～17:00 B 8:30～17:30 S 9:00～18:00 △ 8:30～12:30

5. 定員（利用日や時間が決まっている部署は合わせて記載）

●公益住宅サンスマイル

- (1) 対象者 : 高齢者、生活困窮者で自活可能な方、職員住宅
- (2) 定員 : ワンルーム 原則1名 11室
- (3) 利用日、利用時間 : 24時間365日
- (4) 設備内容 : 鉄筋コンクリート造り2階建て
バス、トイレ、エアコン、電気温水器、IHクッキングヒーター完備・駐

車場完備

- (5) その他 : 契約時に保証人1名必要
原則、火災保険に加入・食事対応は不可・セコム（月3,000円）に加入可能

●公益住宅サンスマイルⅡ

- (1) 対象者 : 高齢者、生活困窮者で自活可能な方、職員住宅
- (2) 定員 : 1LDK 原則1名 2室
2LDK 原則1名～2名 2室
- (3) 利用日、利用時間 : 24時間365日
- (4) 設備内容 : 木造 2階建て
バス、トイレ、ガス給湯器完備・インターネット環境完備・駐車場完備
- (5) その他 : 契約時に保証人1名必要
原則、火災保険に加入・食事対応は不可

6. 利用料金一覧

●公益住宅サンスマイル料金表

敷金 賃料2か月分 礼金 賃料1か月分

賃料	35,000円	共益費	3,000円	駐車場	1,000円
----	---------	-----	--------	-----	--------

●公益住宅サンスマイルⅡ料金表

敷金 賃料2か月分 礼金 賃料1か月分

賃料（1LDK）	50,000円	共益費	3,000円	駐車場	3,000円
賃料（2LDK）	60,000円	共益費	3,000円	駐車場	3,000円

7. 行事、研修、訓練等

別紙の通り

8. その他（上記に記載されていない内容）

B棟空調設備オーバーホール（第2期）

年間行事等実施計画

事務課

項目 月	行事		職員研修・職員会議等		防災、安全管理		健康管理・衛生管理		その他	
	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容	日	内容
4月	10	クリーン作戦	1 10 25	新任職員研修 経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議						事業報告作成 規程見直し 苦情処理内容ホームページ掲載
5月	10	クリーン作戦 春の地域交流昼食会 監事監査	10 25	経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議						
6月	10	クリーン作戦 法人理事会 法人評議員会	10 25	経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議						事業進捗確認、補正
7月	10	クリーン作戦	10 25	経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議						決算書類等ホームページ掲載
8月	10	クリーン作戦 創立記念夏祭り	10 25	経営会議・課長主任会議 各部署職員会議				集団健康診断		(規程見直し) (補正予算)
9月	10	クリーン作戦 (法人理事会) (法人評議員会)	10 25	経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議						事業進捗確認、補正
10月	10	クリーン作戦	10 25	経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議						
11月	10	クリーン作戦 秋の地域交流昼食会	10 25	経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議		香川県シェイクアウト(マ・メール発信)		インフルエンザ予防接種		
12月	10	クリーン作戦 お一人暮らし高齢者を励ます会 もちつき	10 25	経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議				献血		事業進捗確認、補正
1月	10	クリーン作戦	10 25	経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議						
2月	10	クリーン作戦	10 25	経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議						事業計画作成 規程見直し 補正予算・次期予算
3月	10	クリーン作戦 法人理事会 法人評議員会	10 25	経営会議・課長主任会議 衛生委員会 各部署職員会議						